

第3章
子育て支援サービスの現状と
今後の利用希望

第3章 子育て支援サービスの現状と今後の利用希望

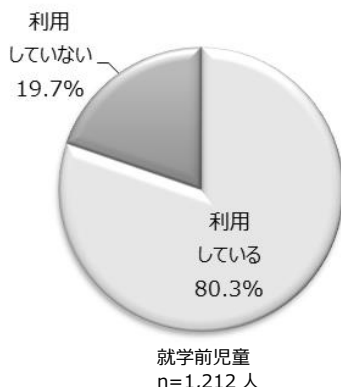
1 平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

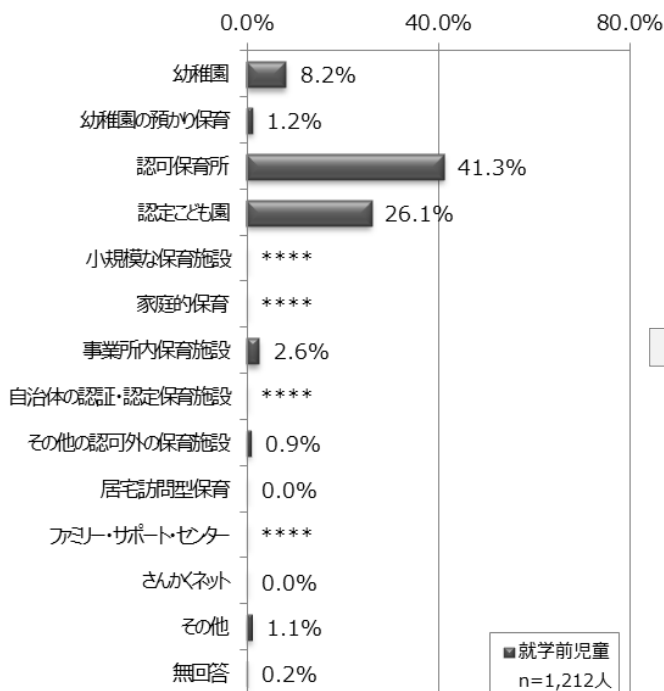
定期的な教育・保育事業（市全体）の利用状況をみると、80.3%の方が利用していると回答しています。利用中の事業としては、「認可保育園」（41.3%）、「認定こども園」（26.1%）、「幼稚園」（8.2%）、「事務所内保育施設」（2.6%）の順となっています。

一方、今後の利用希望では、「認可保育園」（59.2%）、「認定こども園」（49.5%）、「幼稚園」（25.8%）、「幼稚園の預かり保育」（14.8%）がともに増加しています。

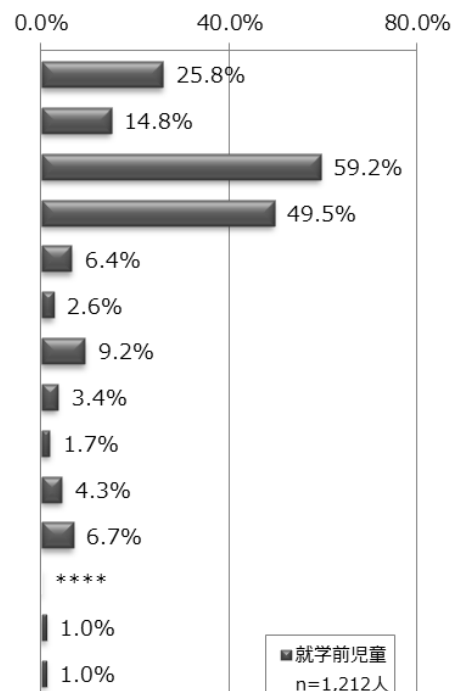
問 15 定期的な教育・保育事業の利用状況



問 15-1 利用中の定期的な教育・保育事業



問 16 希望する定期的な教育・保育事業

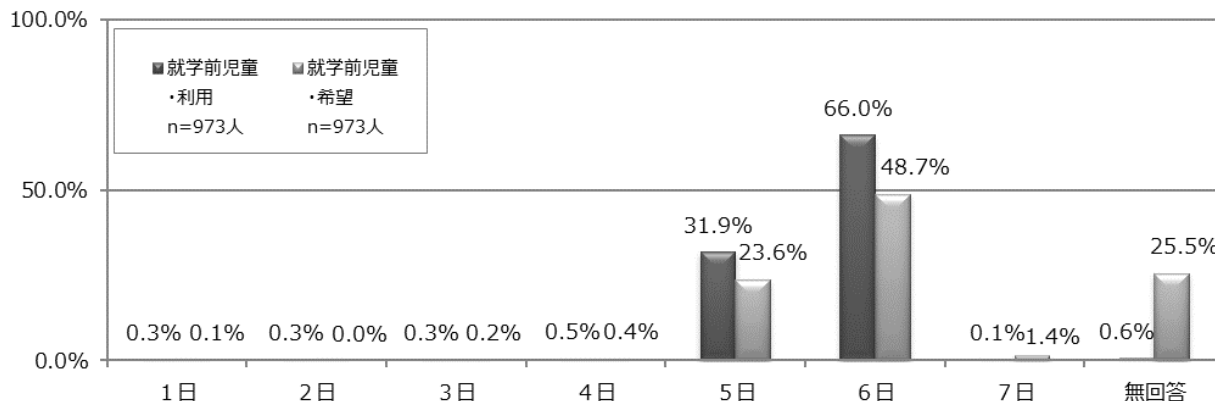


※ 1 利用中の定期的な教育・保育事業の割合は、希望と同じ母数の 1,212 人としました。

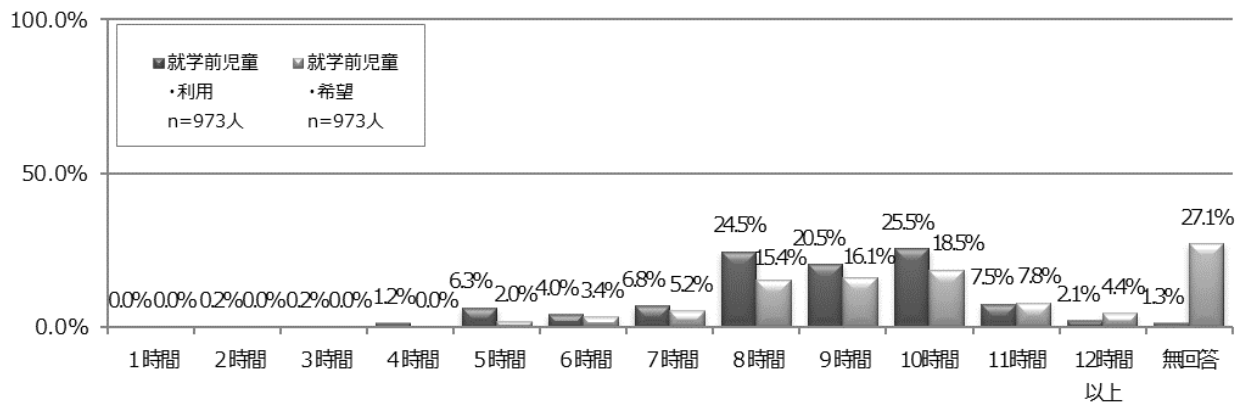
定期的な教育・保育事業（全体）の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「6日」（66.0%）、「5日」（31.9%）となっており、希望も同様に「6日」（48.7%）、「5日」（23.6%）となっています。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「10時間」（25.5%）、「8時間」（24.5%）、「9時間」（20.5%）、「11時間」（7.5%）の順となり、希望では「8～10時間」がやや減少していますが、「無回答」比率が高いことから、利用者の戸惑いを感じられます。

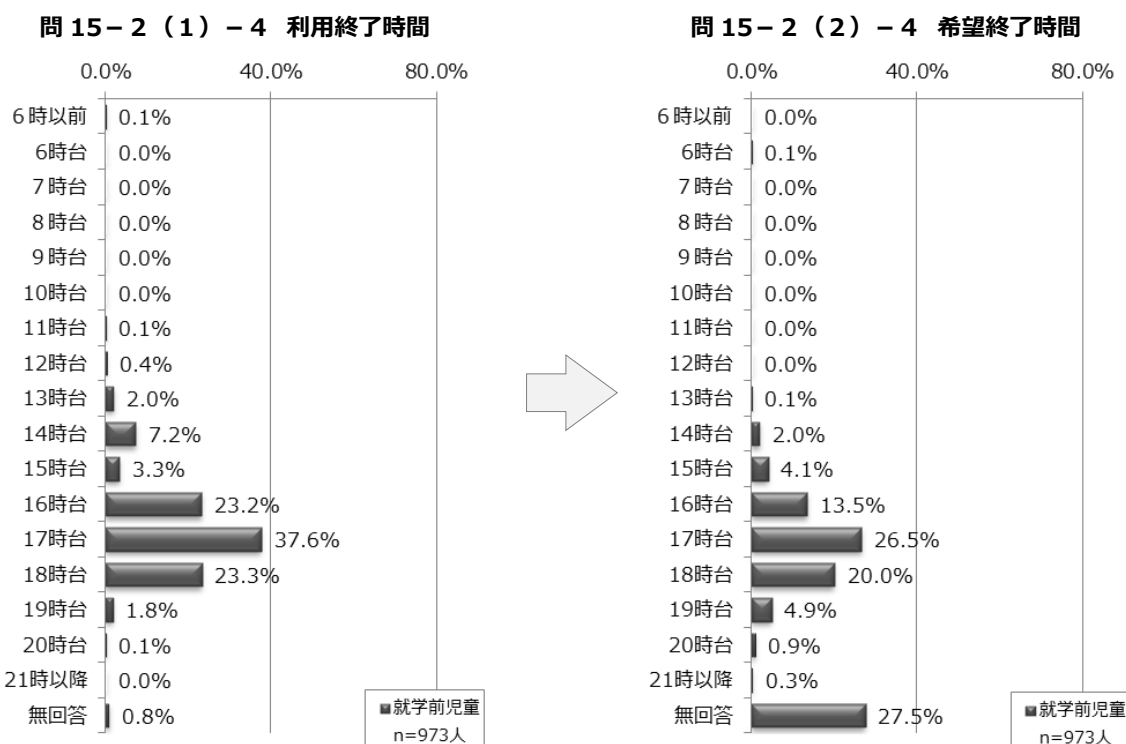
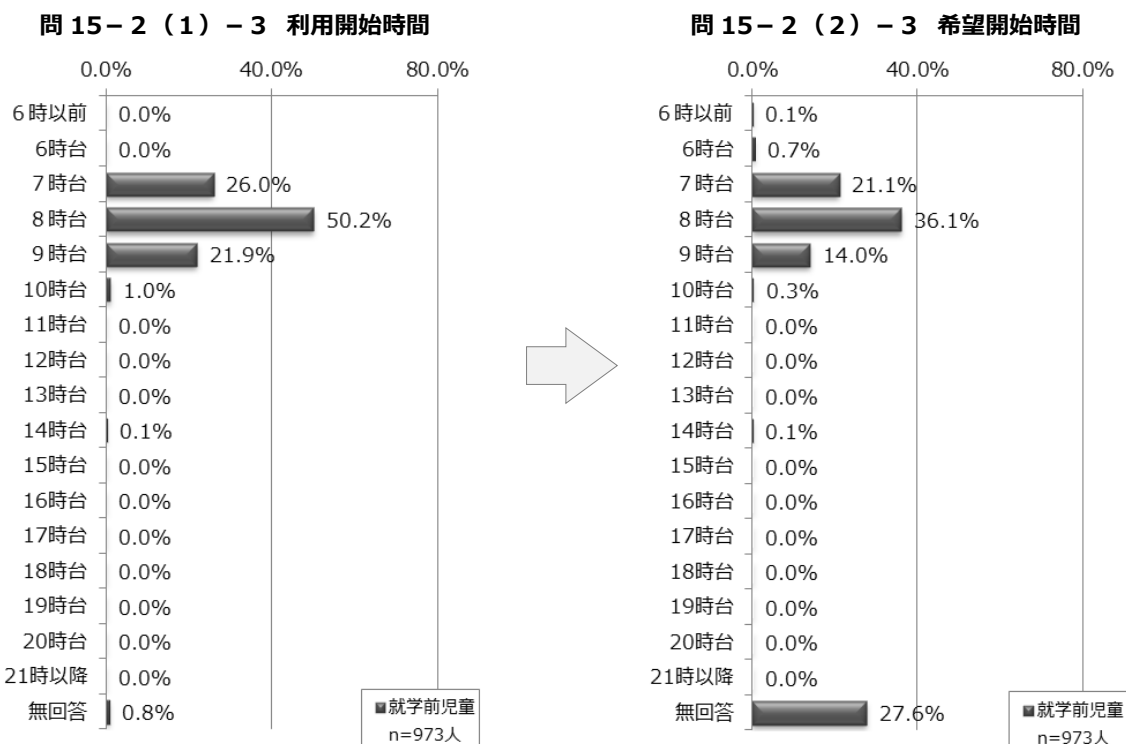
問15-2(1)-1 定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数（1週当たり）



問15-2(2)-2 定期的な教育・保育事業の利用時間と希望時間（1日当たり）



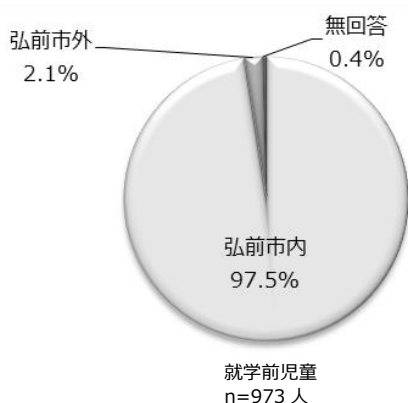
定期的な教育・保育事業（全体）の利用開始時間と利用終了時間を見ると、開始時間は「8時台」（50.2%）、「7時台」（26.0%）、「9時台」（21.9%）の順となり、終了時間は「17時台」（37.6%）、「13時台」～「16時台」までが35.7%、「18時台」（23.3%）の順となっています。利用時間と希望時間との差は、概ねないものと考えられます。



定期的な教育・保育事業（全体）の実施場所をみると、ほとんどの方が「弘前市内」（97.5%）と回答し、市内の施設を利用しています。一方、希望実施場所も「弘前市内」（98.4%）となり、同じ傾向となっています。

また、定期的な教育・保育事業（全体）の今後の利用希望で、「幼稚園」もしくは「幼稚園の預かり保育」を強く希望する方は、55.5%でした。

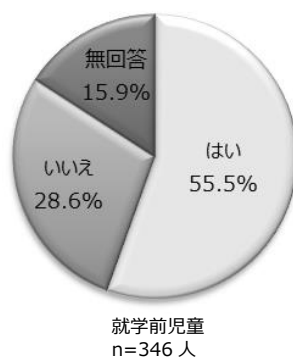
問 15-3 教育・保育の実施場所



問 16-1 教育・保育の希望実施場所



問 16-2 定期的な教育・保育事業で幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するか

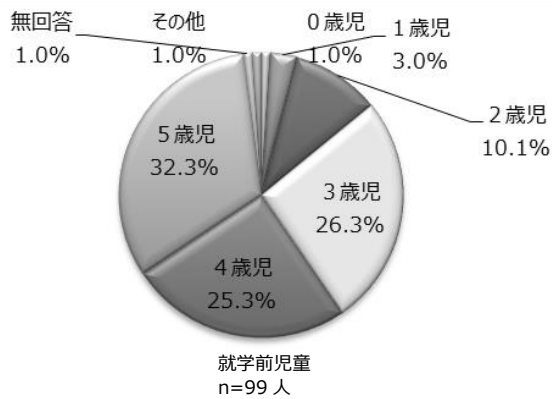


(2) 幼稚園

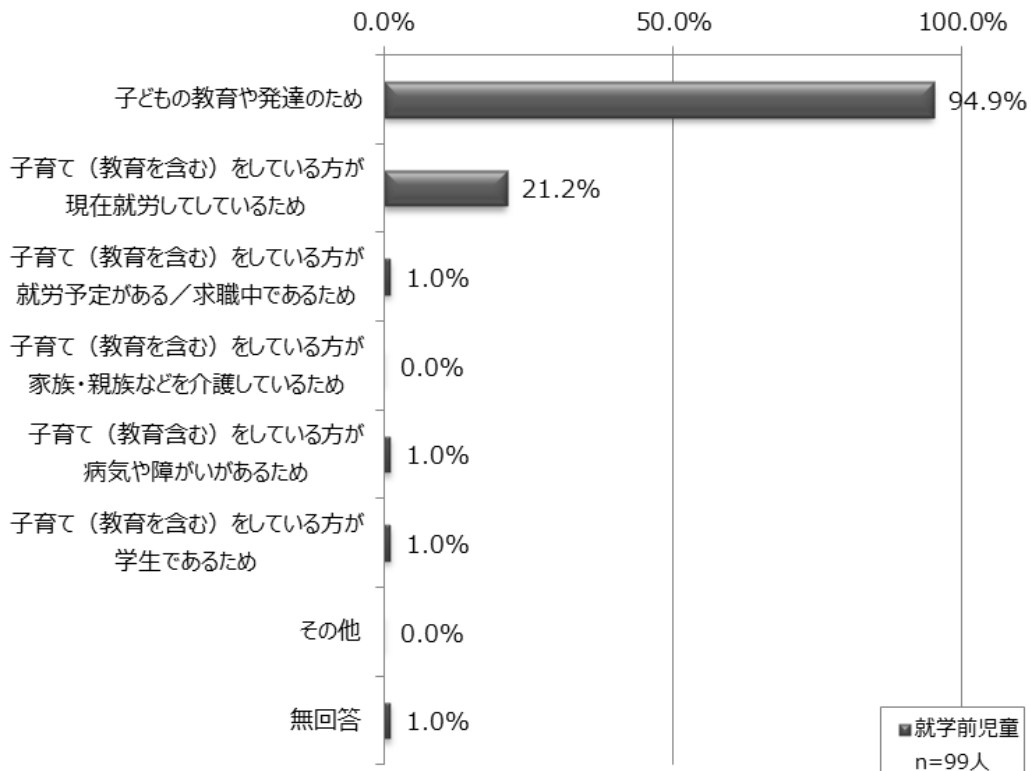
幼稚園の年齢別利用者数をみると、5歳（32人）、3歳（26人）、4歳（25人）の順となっています。

利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」（94.9%）が最も多く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（21.2%）となっています。

問 15-1.① 幼稚園の年齢別利用者数



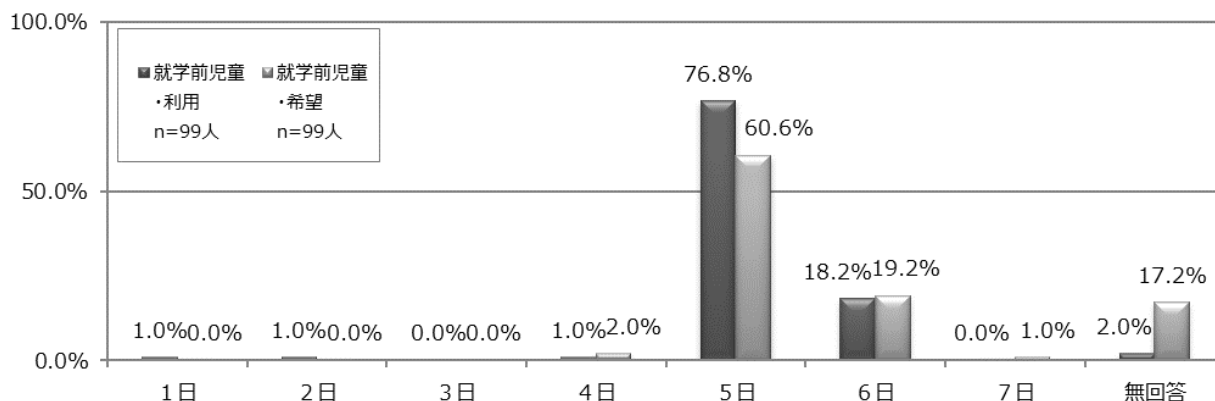
問 15-4.① 幼稚園を利用している理由



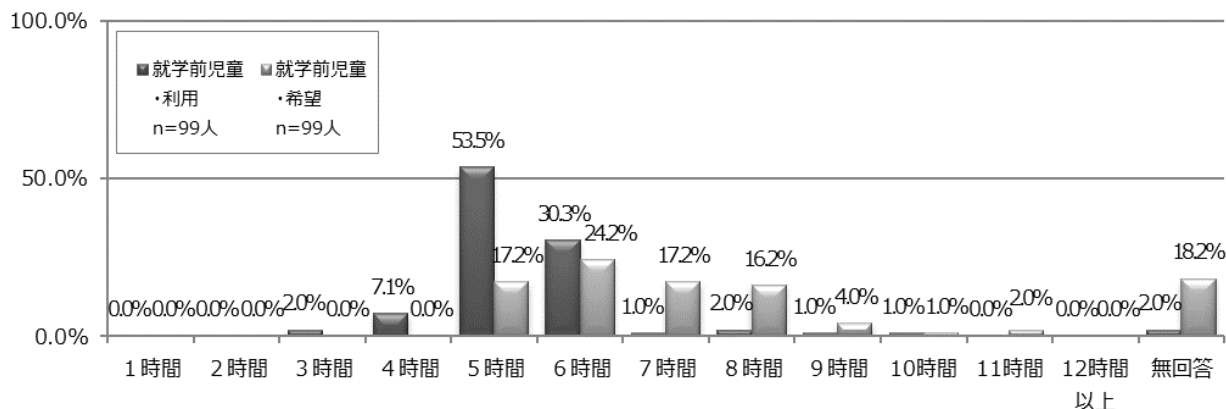
幼稚園の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「5日」（76.8%）、「6日」（18.2%）の順となり、希望も「5日」（60.6%）、「6日」（19.2%）の順となっています。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「5時間」（53.5%）、「6時間」（30.3%）、「4時間」（7.1%）の順ですが、希望では「6時間」（24.2%）が最も多く、次いで「7時間」（17.2%）、「8時間」（16.2%）の順で、実際よりも長時間の利用を希望しています。

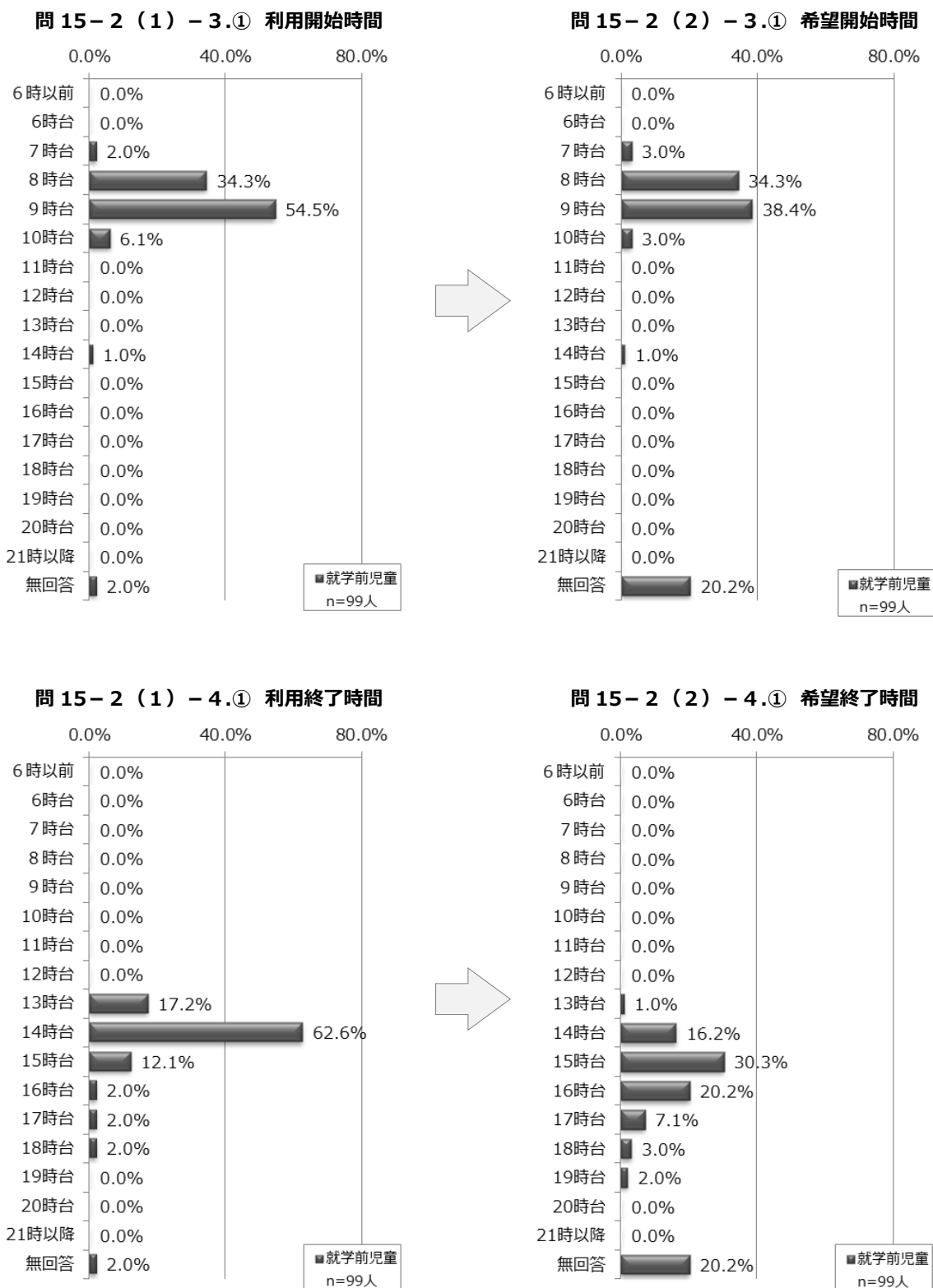
問 15-2（1） - 1.① 幼稚園の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.① 幼稚園の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間を見ると、開始時間は「9時台」（54.5%）、「8時台」（34.3%）の順となり、終了時間は「14時台」（62.6%）、「15時台」～「17時台」が16.1%となっています。一方、希望開始時間は利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間は「15時台」～「17時台」が実際の利用よりも増加しています。

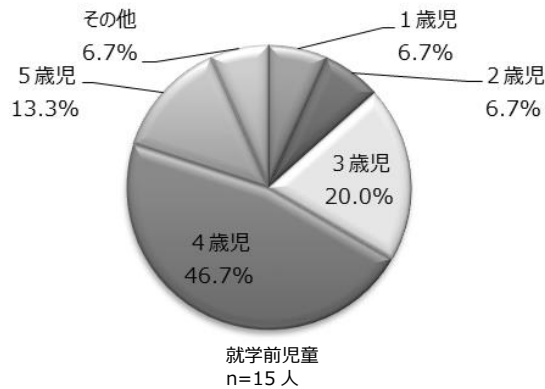


(3) 幼稚園の預かり保育

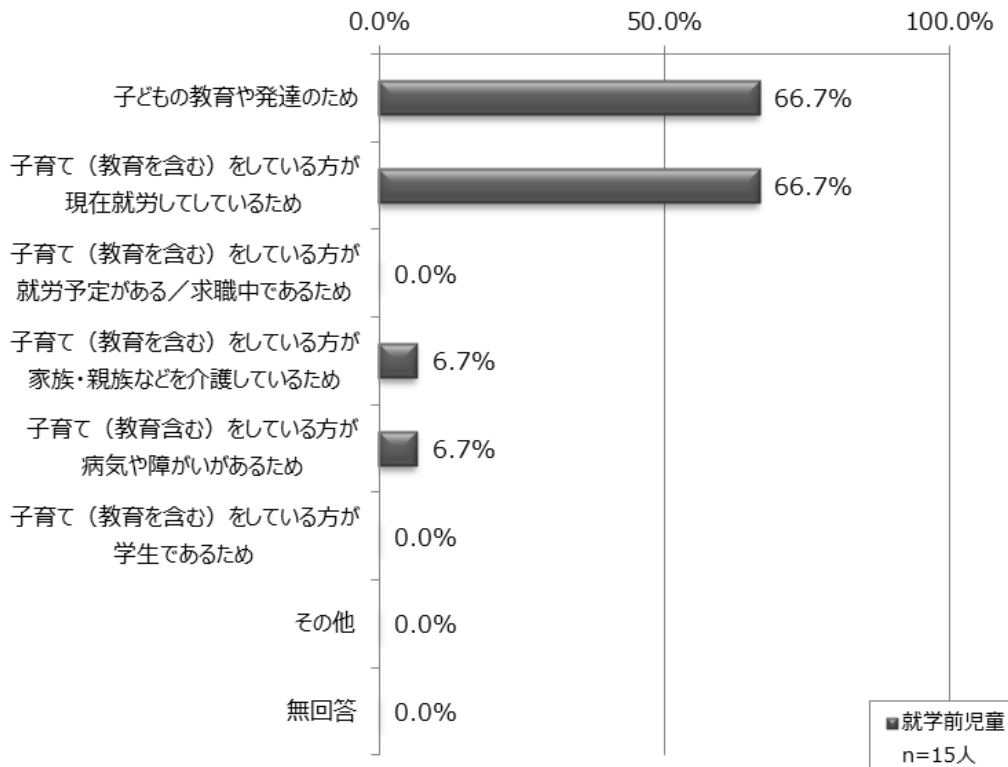
幼稚園の預かり保育の年齢別利用者数をみると、4歳（7人）、3歳（3人）、5歳（2人）の順となっています。

利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」（66.7%）、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（66.7%）で同値となっています。

問15-1.② 幼稚園の預かり保育の年齢別利用者数



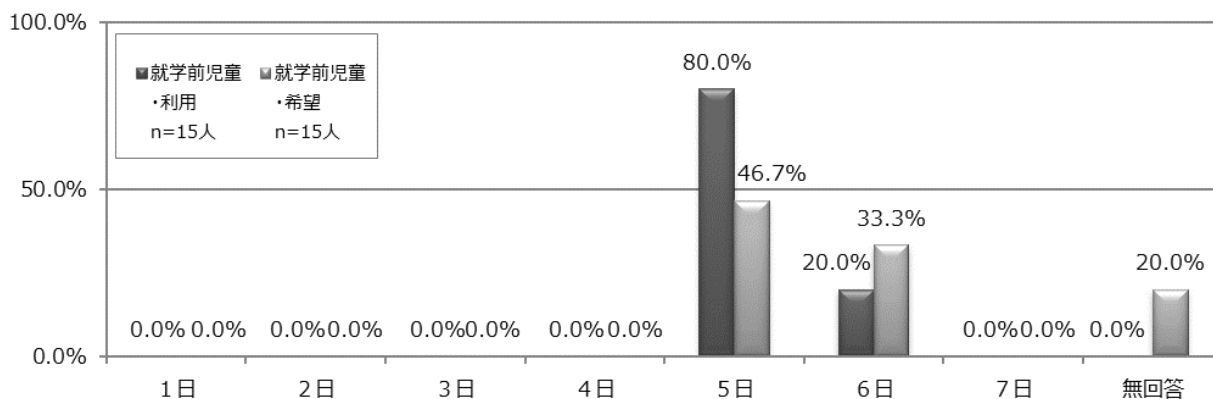
問15-4.② 幼稚園の預かり保育を利用している理由



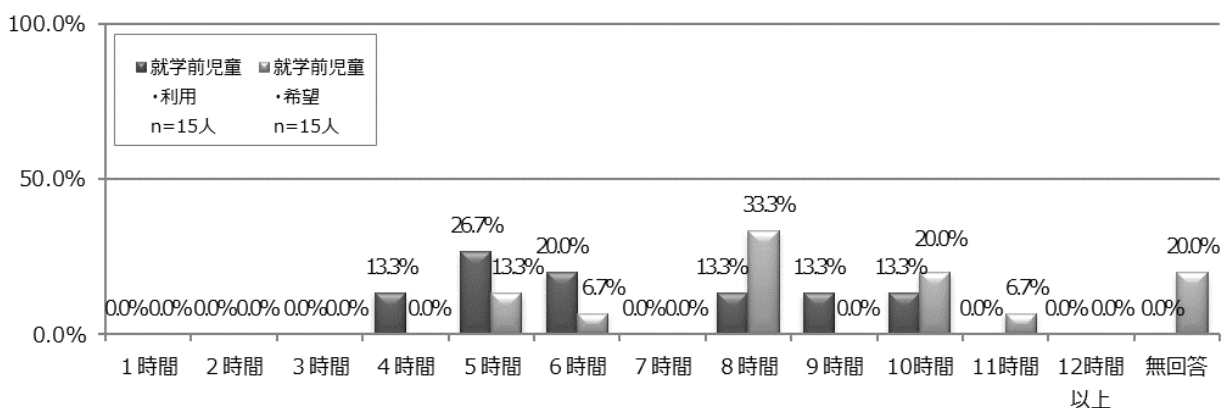
幼稚園の預かり保育の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「5日」（80.0%）、希望も「5日」（46.7%）となり、ほぼ同じ傾向です。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「5時間」（26.7%）、「6時間」（20.0%）の順ですが、希望では「8時間」（33.3%）が最も多く、次いで「10時間」（20.0%）、実際よりも長時間の利用を希望しています。

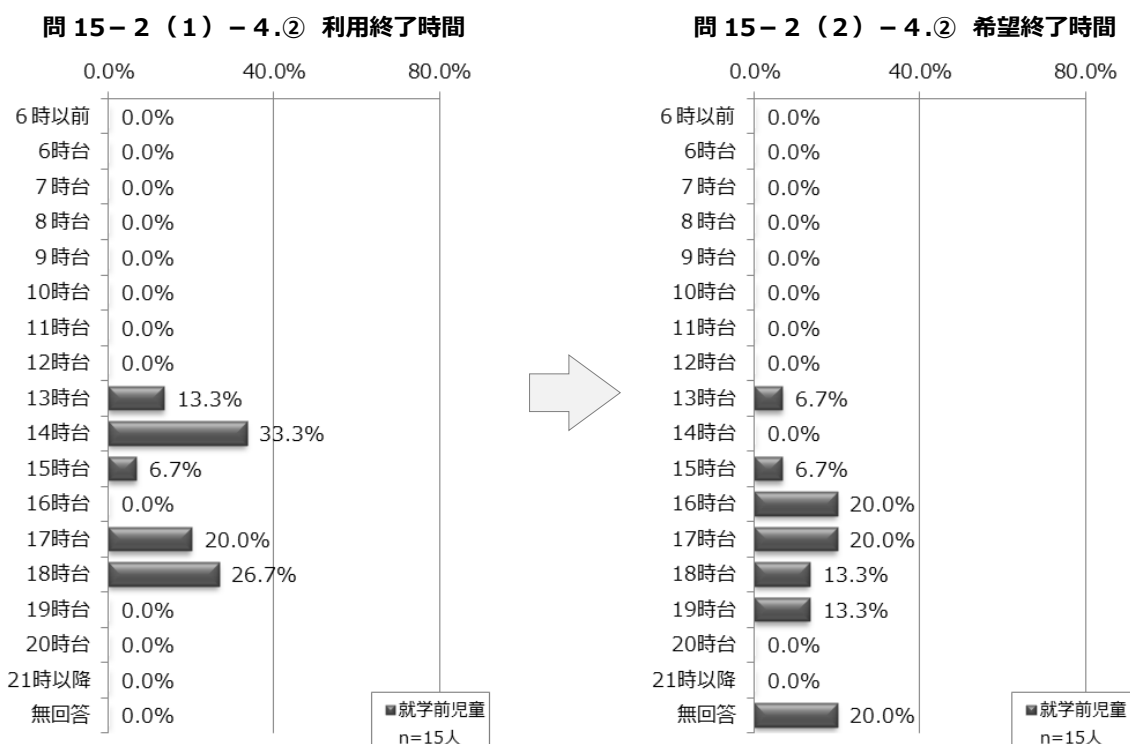
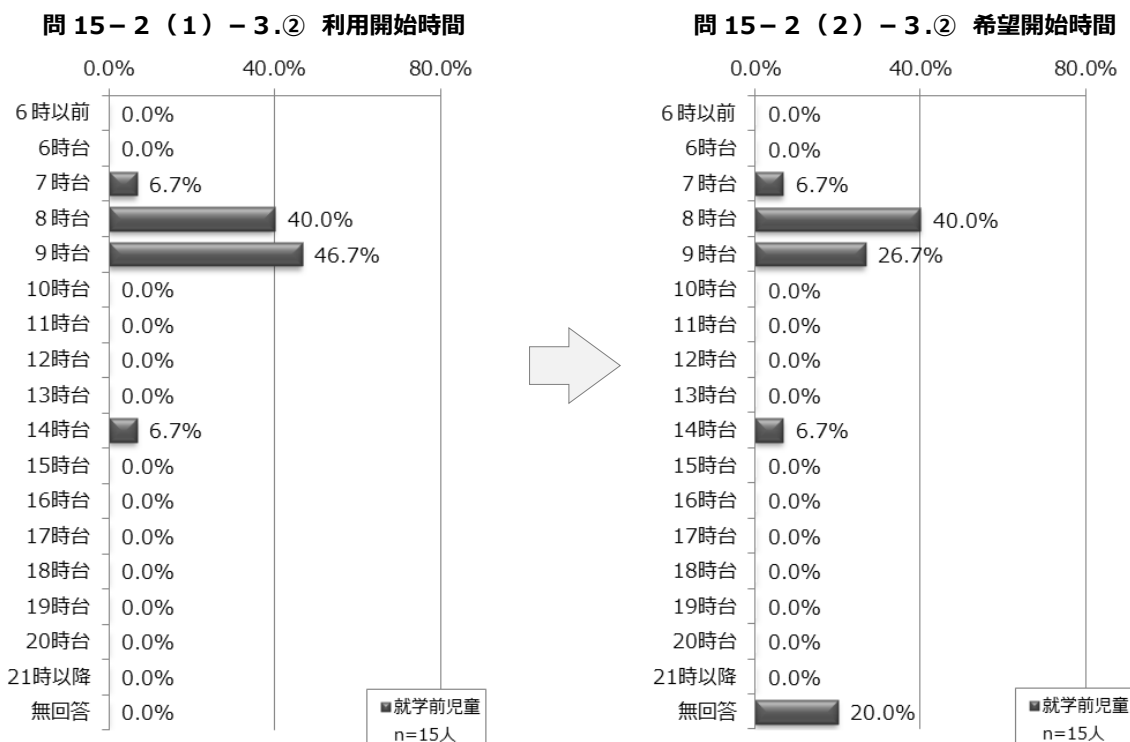
問 15-2（1） - 1.② 幼稚園の預かり保育の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.② 幼稚園の預かり保育の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間を見ると、開始時間は「9時台」（46.7%）、「8時台」（40.0%）の順となり、終了時間は「14時台」～「16時台」が40.0%、「18時台」（26.7%）、「17時台」（20.2%）となっています。希望開始時間について、利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間で「16時台」が実際の利用よりも増加、「18時台」が減少しています。

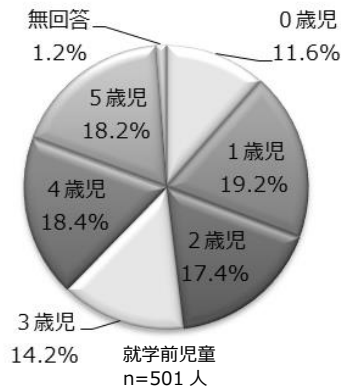


(4) 認可保育所

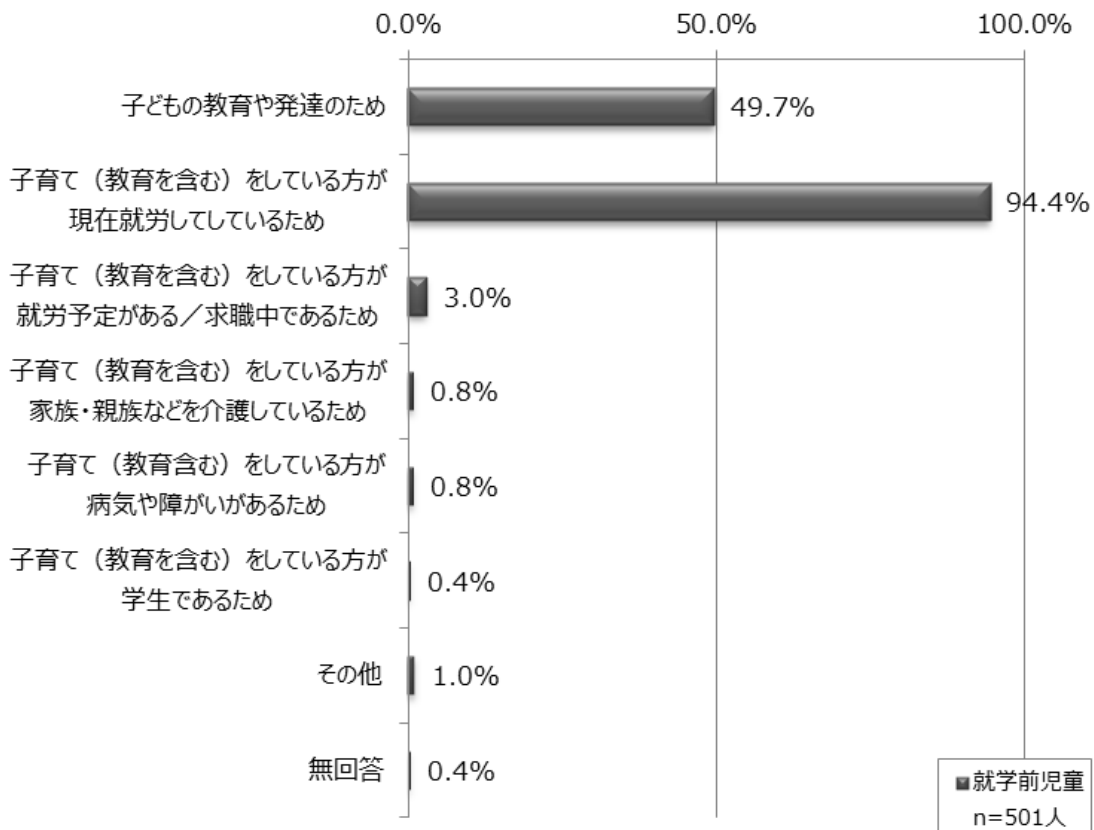
認可保育所の年齢別利用者数をみると、1歳（96人）、4歳（92人）、5歳（91人）、2歳（87人）、3歳（71人）の順となっています。

利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（94.4%）が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（49.7%）となっています。

問 15-1.③ 認可保育所の年齢別利用者数



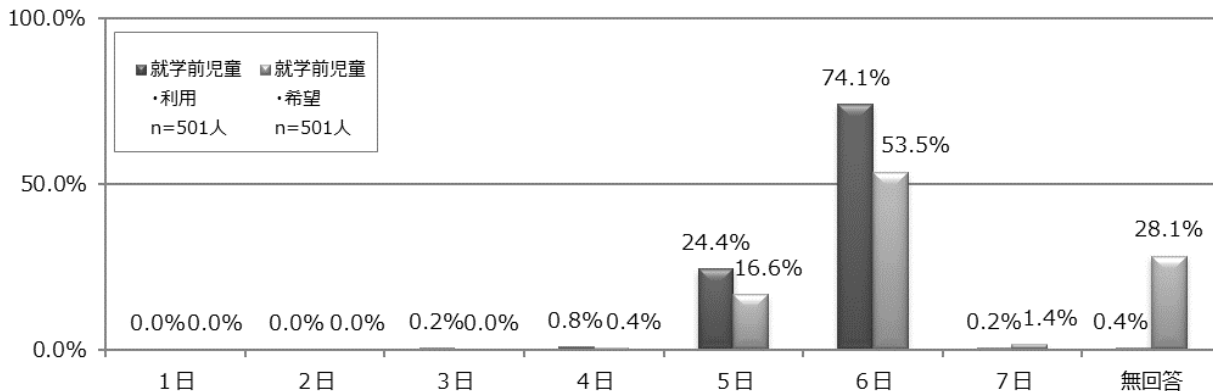
問 15-4.③ 認可保育所を利用している理由



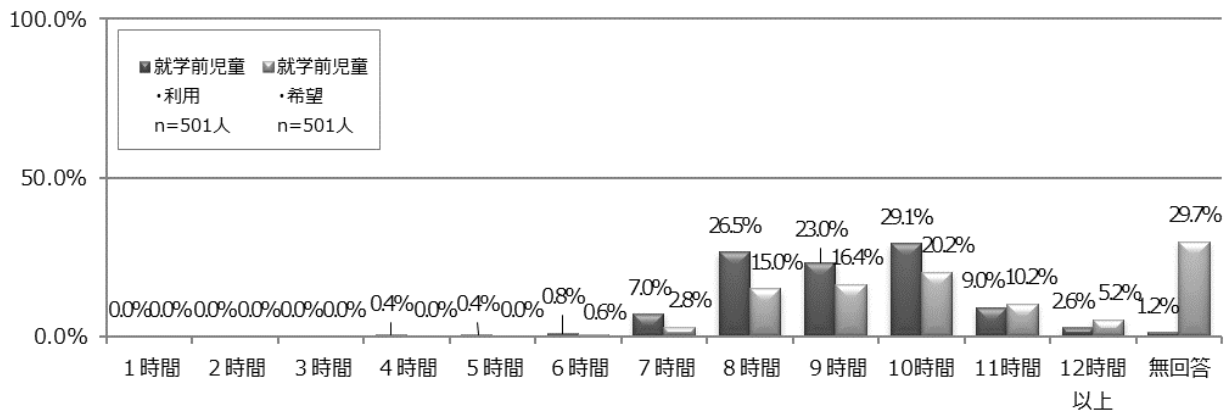
認可保育所の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「6日」（74.1%）、「5日」（24.4%）の順となり、希望も「6日」（53.5%）が最も多く、ほぼ同じ傾向です。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「10時間」（29.1%）、「8時間」（26.5%）、「9時間」（23.0%）、「11時間」（9.0%）の順となっています。希望では「7時間」～「10時間」がやや減少していますが、「無回答」が増加していることから、ほぼ希望どおりの利用状況と考えられます。

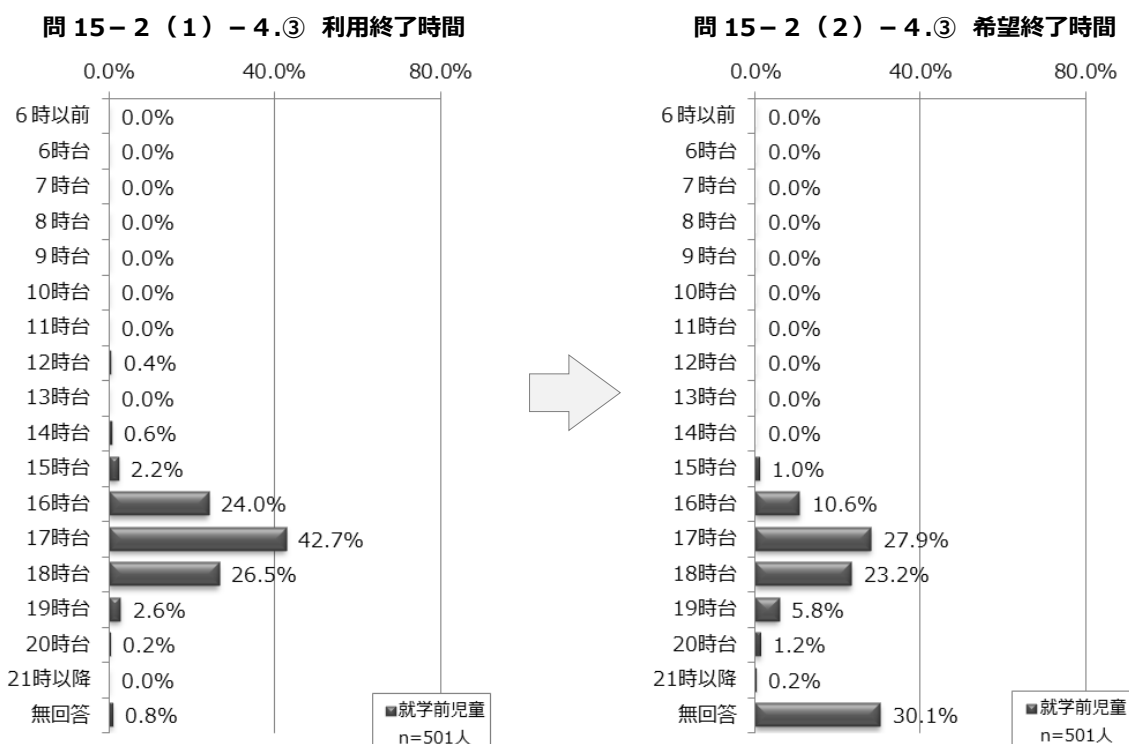
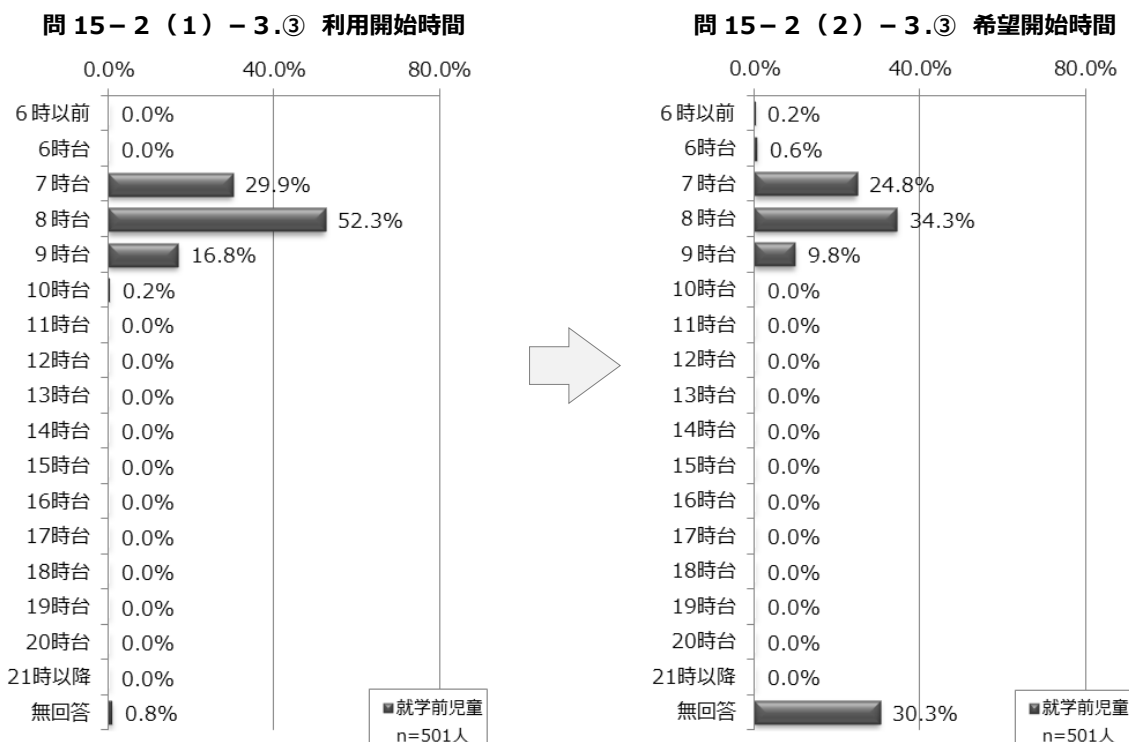
問 15-2（1） - 1.③ 認可保育所の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.③ 認可保育所の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間をみると、開始時間は「8時台」（52.3%）、「7時台」（29.9%）、「9時台」（16.8%）の順となり、終了時間は「16時台」～「18時台」が93.2%となっています。一方、希望開始時間は利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間は「19時台」が実際の利用よりも増加しています。



(5) 認定こども園

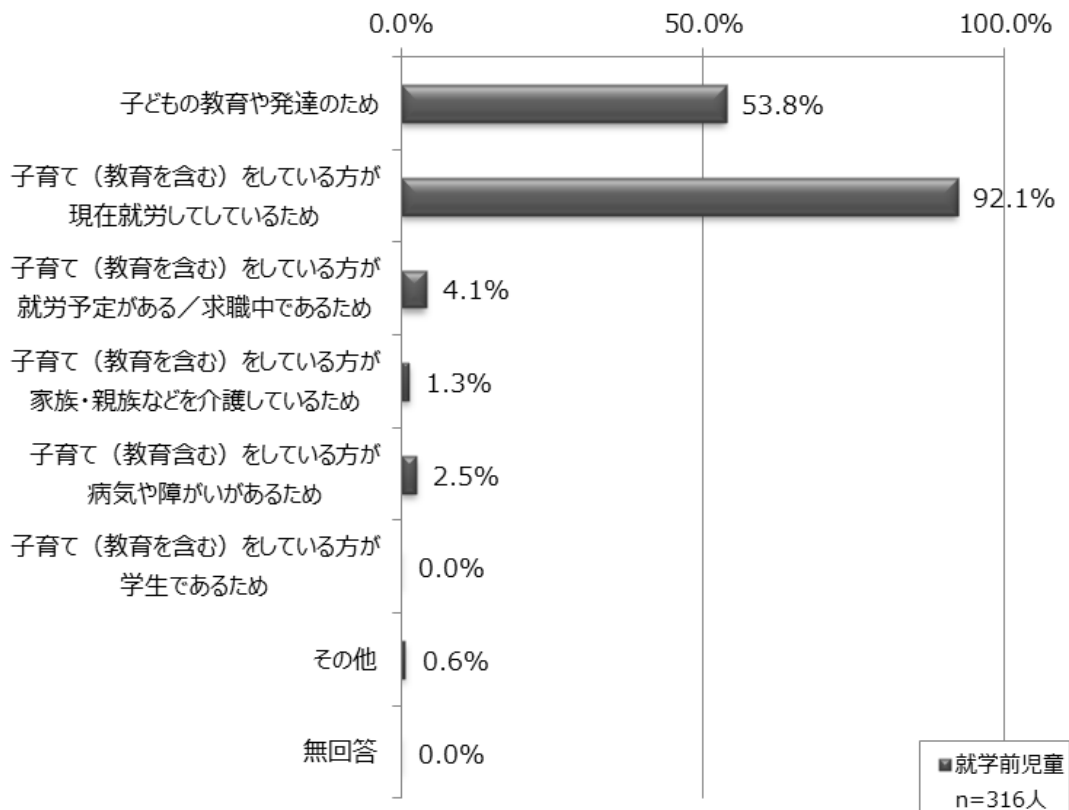
認定こども園の年齢別利用者数をみると、4歳（65人）、3歳（54人）、1歳（51人）、2歳・5歳（各49人）の順となっています。

利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（92.1%）が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（53.8%）となっています。

問 15-1.④ 認定こども園の年齢別利用者数



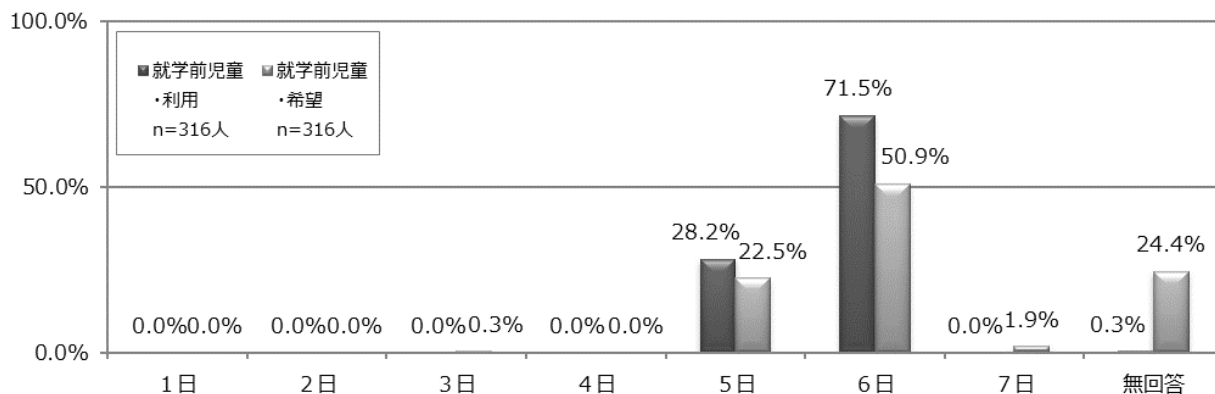
問 15-4.④ 認定こども園を利用している理由



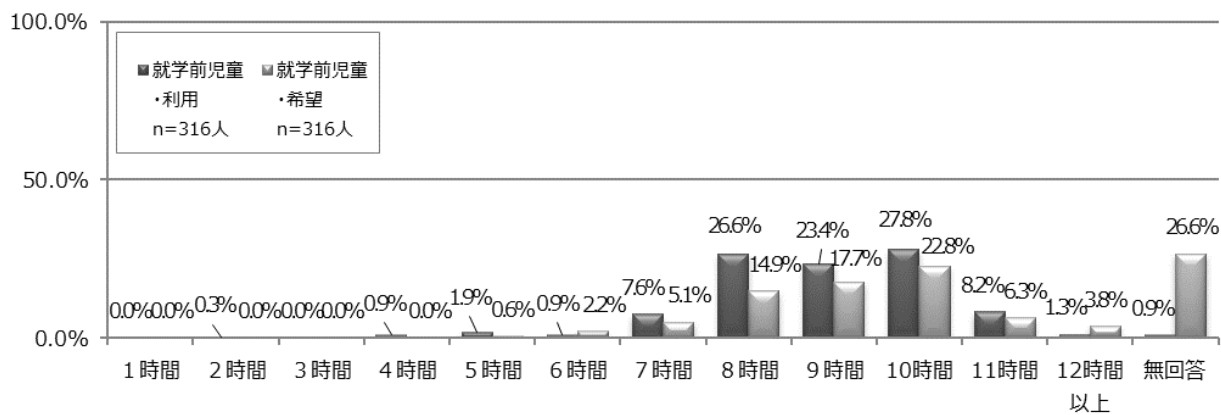
認定こども園の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「6日」（71.5%）、「5日」（28.2%）の順となり、希望も「6日」（50.9%）が最も多く、ほぼ同じ傾向です。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「10時間」（27.8%）、「8時間」（26.6%）、「9時間」（23.4%）、「11時間」（8.2%）の順となっています。希望では「7時間」～「10時間」がやや減少していますが、「無回答」が増加していることから、ほぼ希望どおりの利用状況と考えられます。

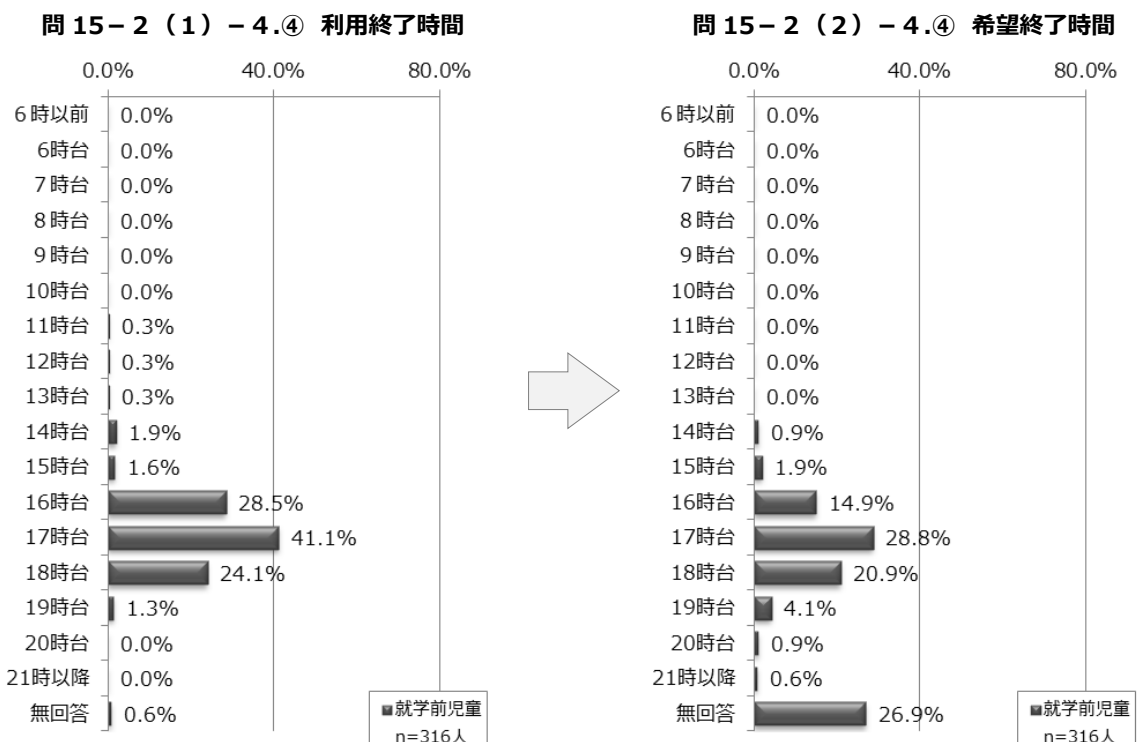
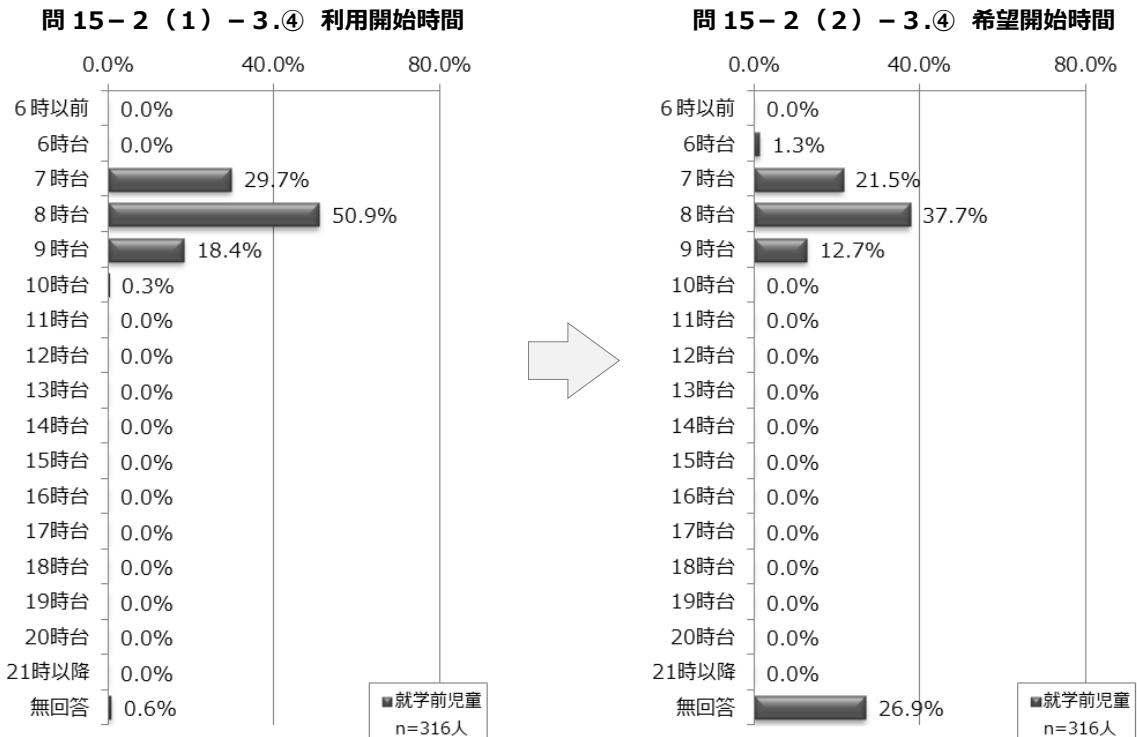
問 15-2（1） - 1.④ 認定こども園の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.④ 認定こども園の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間をみると、開始時間は「8時台」（50.9%）、「7時台」（29.7%）、「9時台」（18.4%）の順となり、終了時間は「16時台」～「18時台」が93.7%となっています。一方、希望開始時間は利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間は「19時台」が実際の利用よりも増加しています。

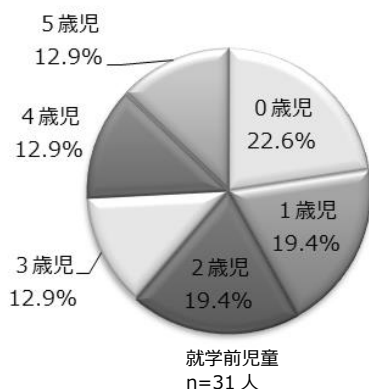


(6) 事業所内保育施設

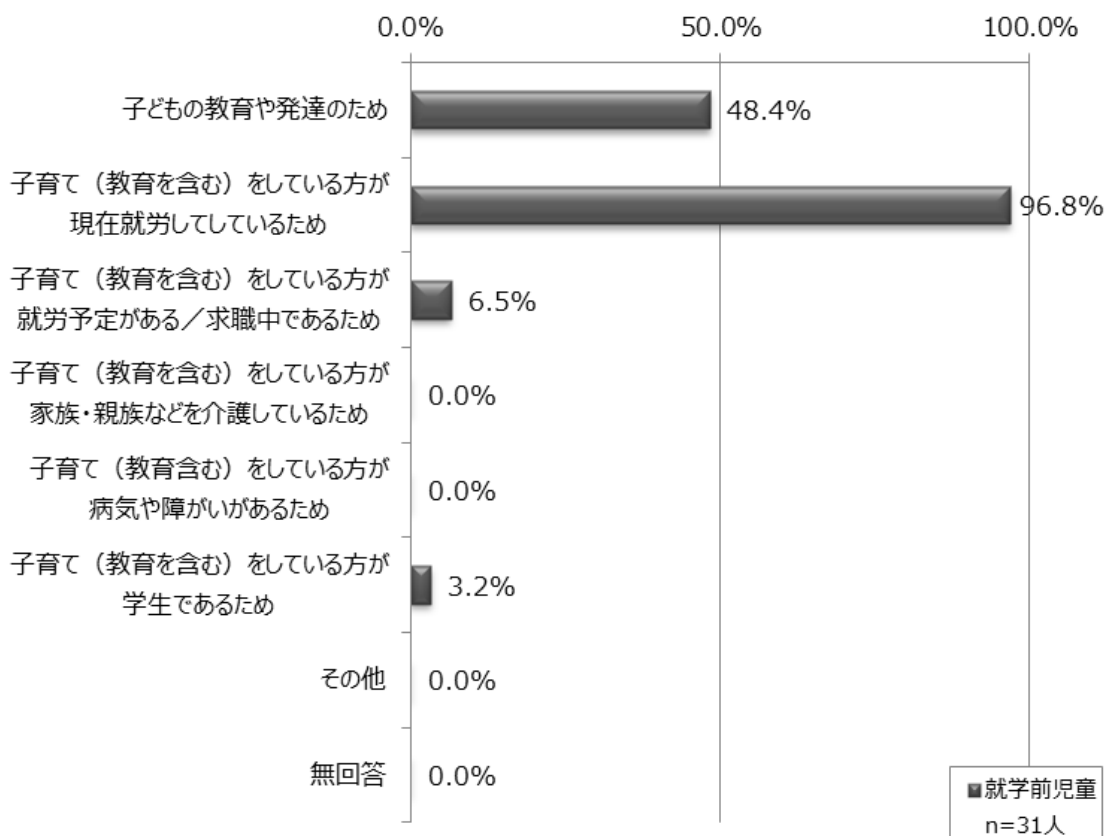
事業所内保育施設の年齢別利用者数をみると、0歳（7人）、1歳・2歳（各6人）、3歳・4歳・5歳（各4人）の順に利用されています。

利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（96.8%）が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（48.4%）となっています。

問 15- 1.⑤ 事業所内保育施設の年齢別利用者数



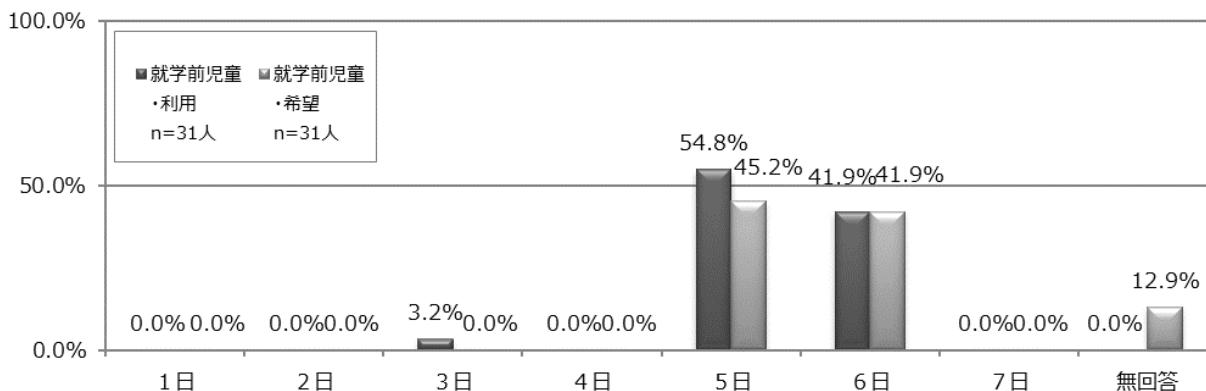
問 15- 4.⑤ 事業所内保育施設を利用している理由



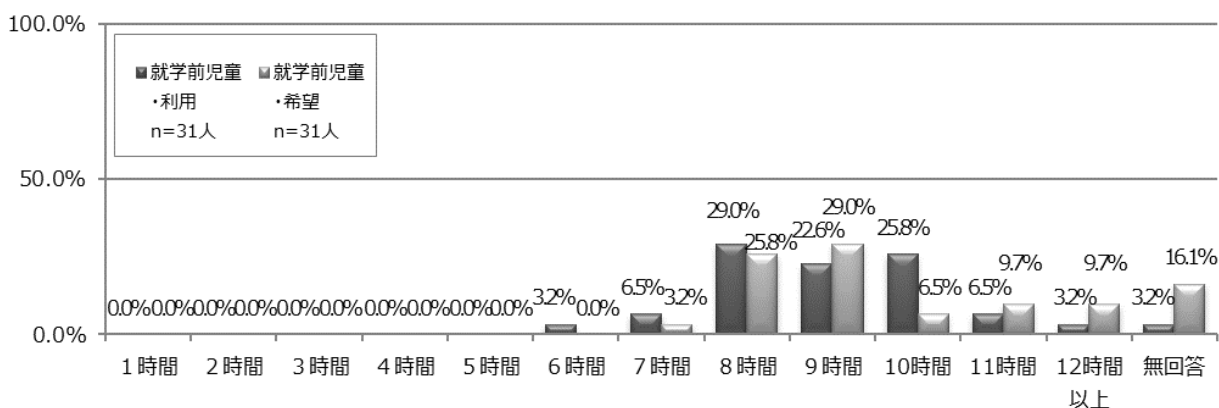
事業所内保育施設の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「5日」（54.8%）、「6日」（41.9%）の順となり、希望も「5日」（45.2%）が最も多く、ほぼ同じ傾向です。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「8時間」（29.0%）、「10時間」（25.8%）、「9時間」（22.6%）の順となっています。希望では「8時間」「10時間」が減少していますが、「無回答」が増加していることから、ほぼ希望どおりの利用状況と考えられます。

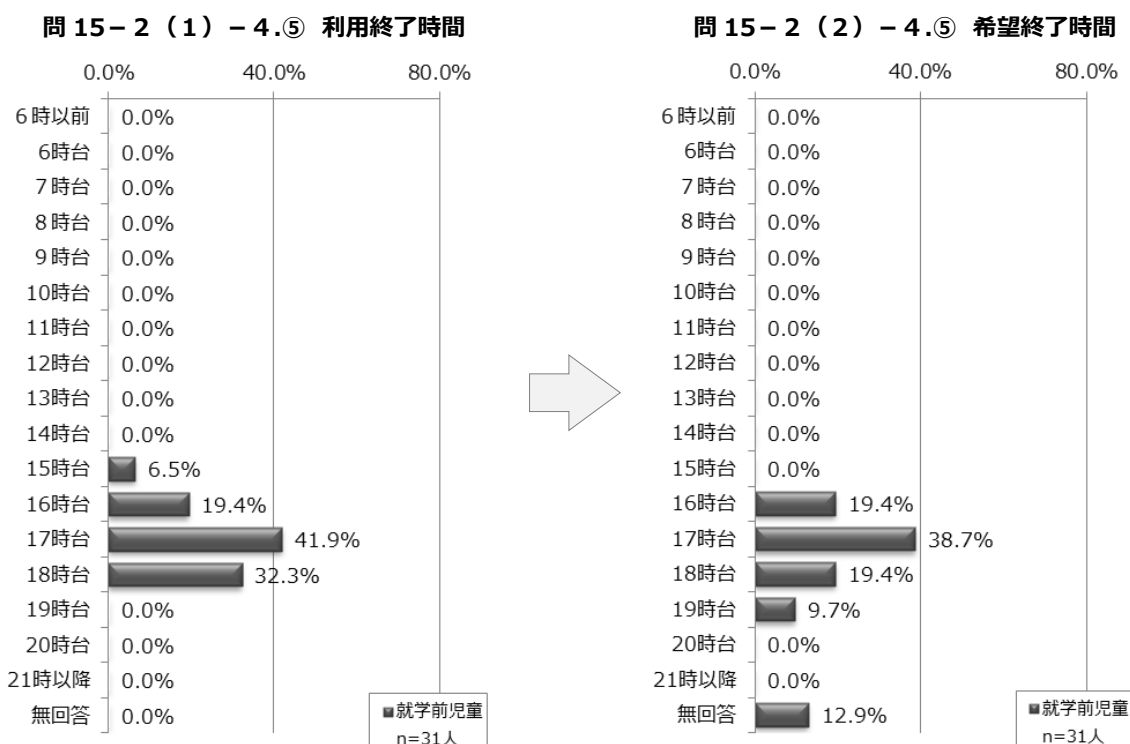
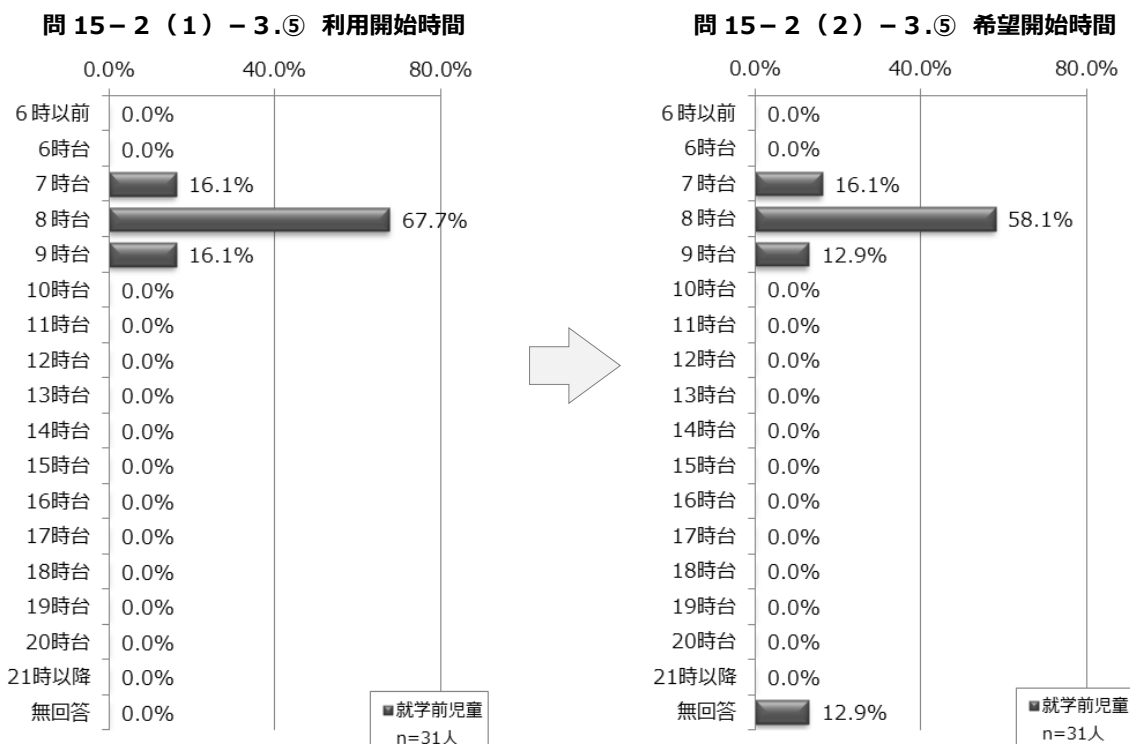
問 15-2（1） - 1.⑤ 事業所内保育施設の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.⑤ 事業所内保育施設の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間を見ると、開始時間は「8時台」（67.7%）、「7時台」・「9時台」（各16.1%）の順となり、終了時間は「17時台」（41.9%）、「18時台」（32.3%）、「16時台」（19.4%）となっています。一方、希望開始時間は利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間は「19時台」が実際の利用よりも増加しています。

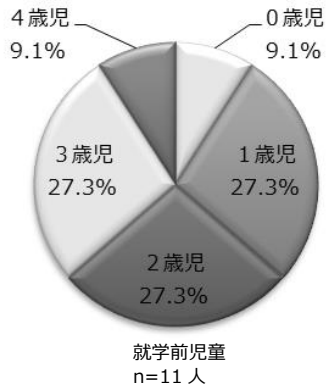


(7) その他認可外の保育施設

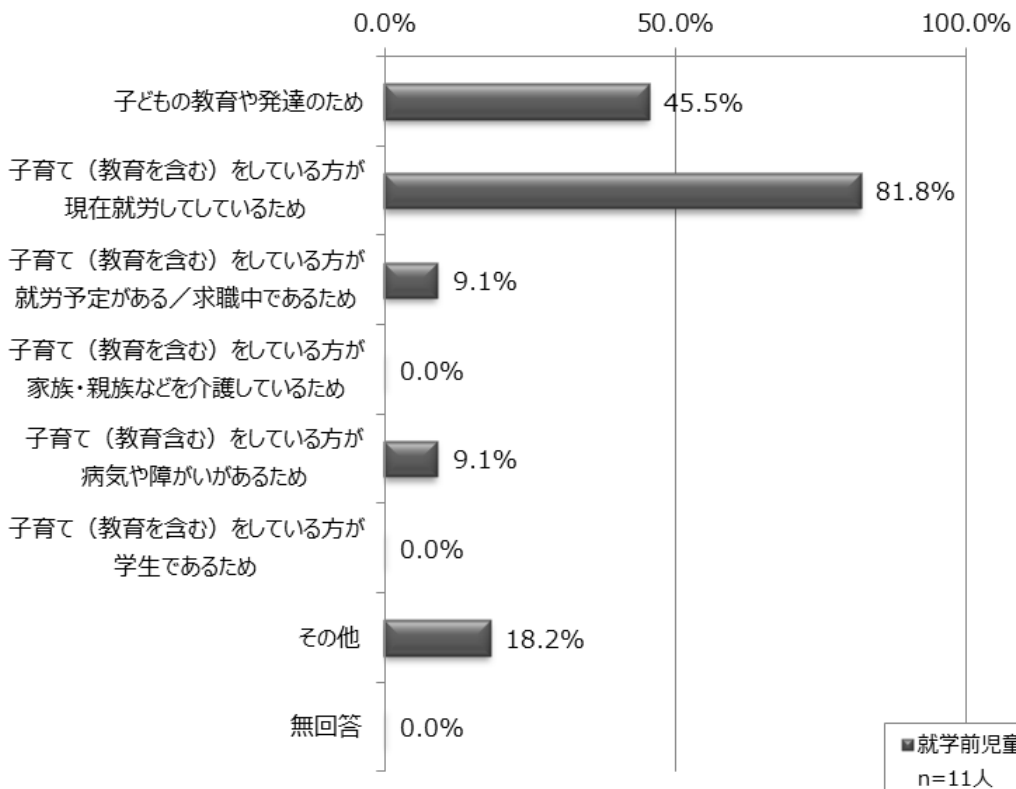
その他認可外の保育施設の年齢別利用者数をみると、1歳・2歳・3歳（各3人）、0歳・4歳（各1人）の順に利用されています。

利用している理由は、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（81.8%）が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（45.5%）となっています。

問 15- 1.⑥ その他認可外の保育施設の年齢別利用者数



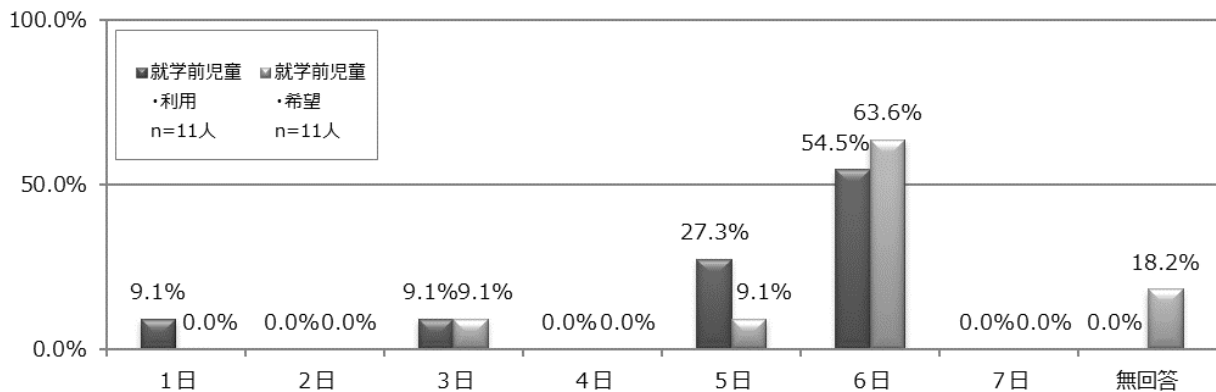
問 15- 4.⑥ その他認可外の保育施設を利用している理由



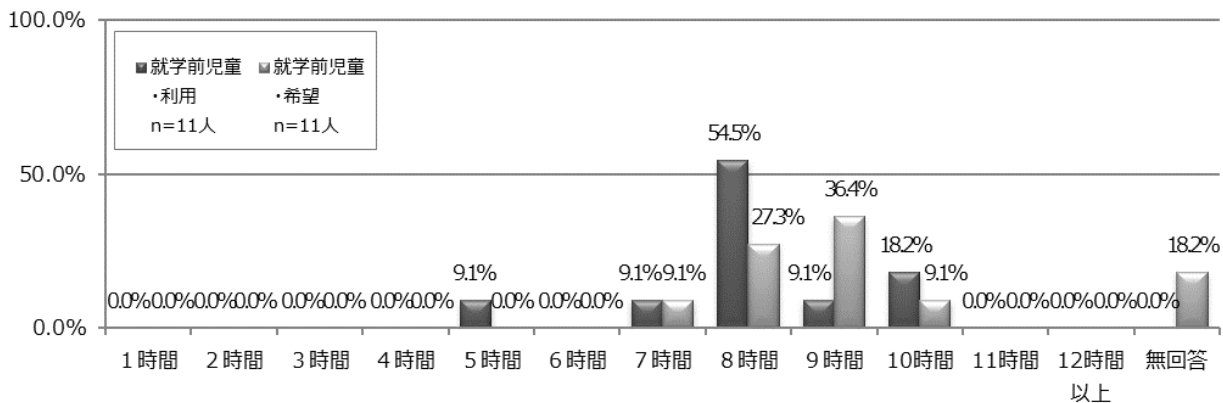
その他認可外の保育施設の利用日数と希望日数（1週当たり）をみると、利用では「6日」（54.5%）、「5日」（27.3%）の順となり、希望も「6日」（63.6%）が最も多く、ほぼ同じ傾向です。

また、利用時間と希望時間（1日当たり）について、利用では「8時間」（54.5%）、「10時間」（18.2%）、「5時間」「7時間」「9時間」（各9.1%）の順となっています。希望では「9時間」が最も多く、実際よりも長時間の利用を希望しています。

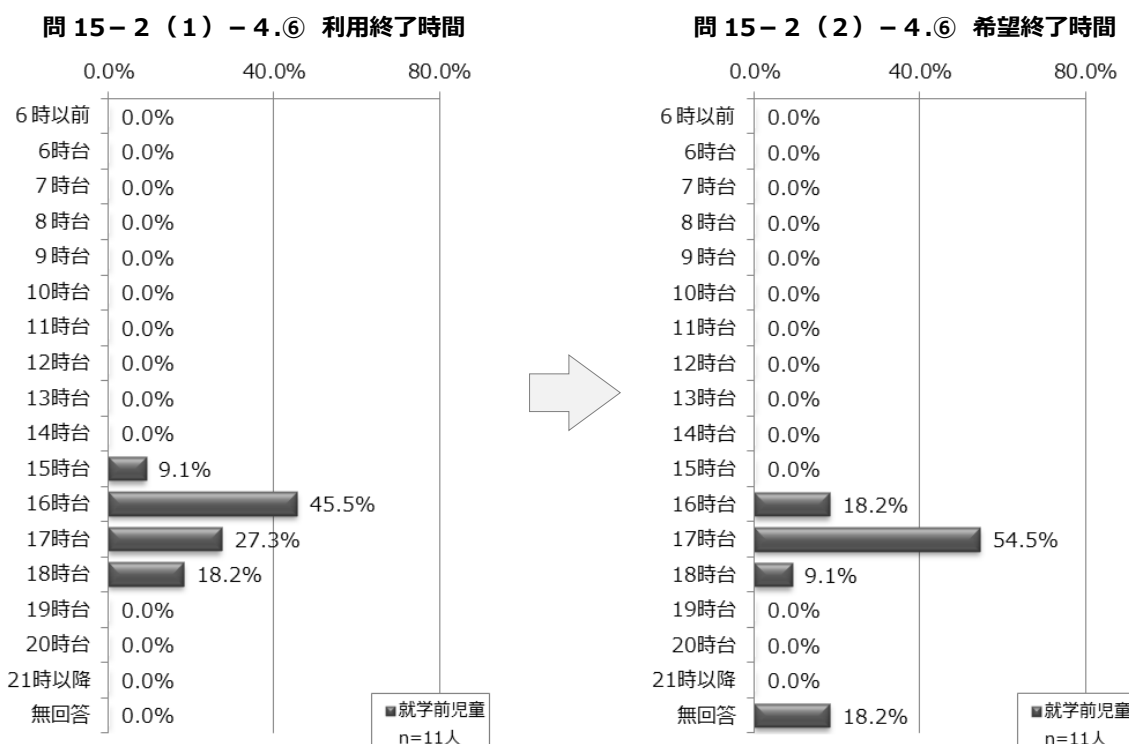
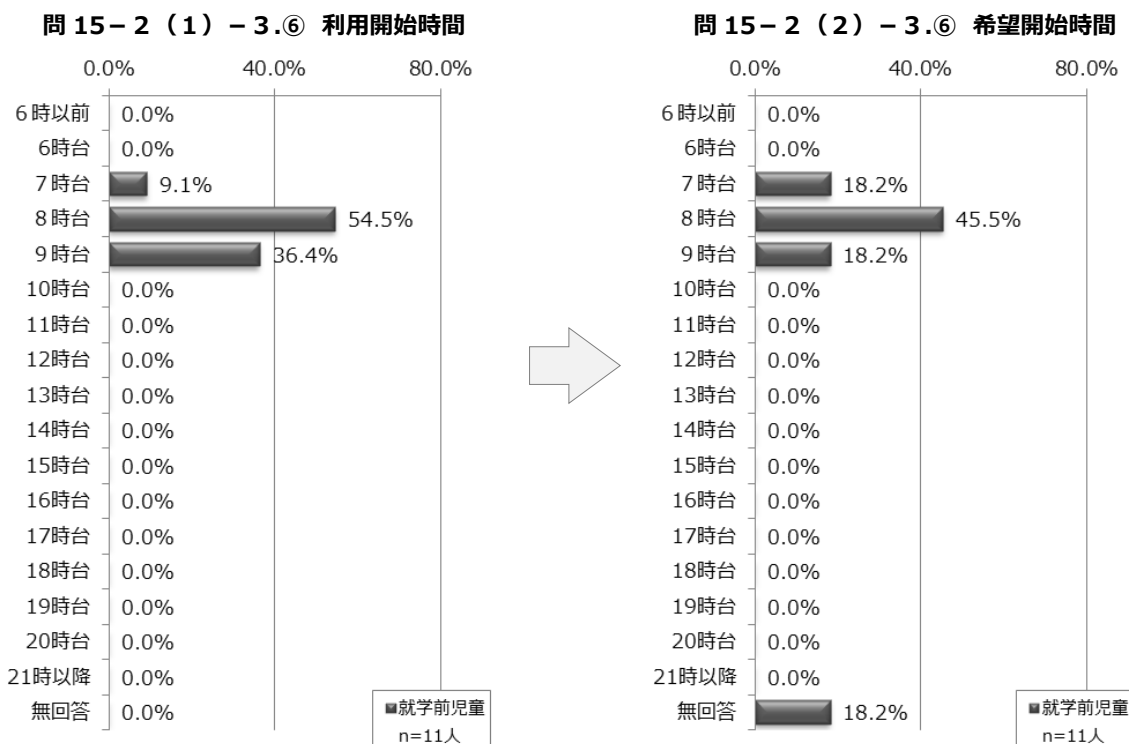
問 15-2（1） - 1.⑥ その他認可外の保育施設の利用日数と希望日数（1週当たり）



問 15-2（2） - 2.⑥ その他認可外の保育施設の利用時間と希望時間（1日当たり）



利用開始時間と利用終了時間をみると、開始時間は「8時台」（54.5%）、「9時台」（36.4%）、「7時台」（9.1%）の順となり、終了時間は「16時台」、「17時台」～「18時台」（各45.5%）となっています。一方、希望開始時間は利用とほぼ同じ傾向ですが、希望終了時間は「17時台」が実際の利用よりも増加、「無回答」の割合も多くなっています。

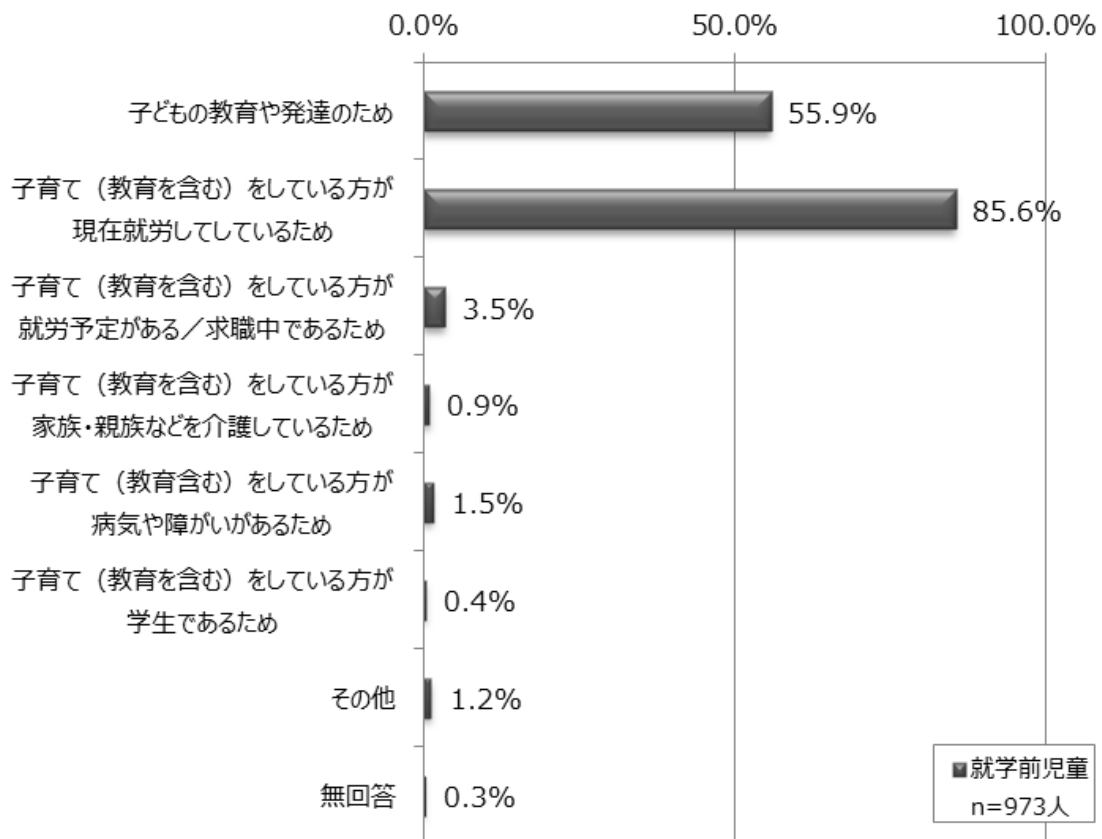


(8) 定期的な教育・保育の利用理由と未利用の理由

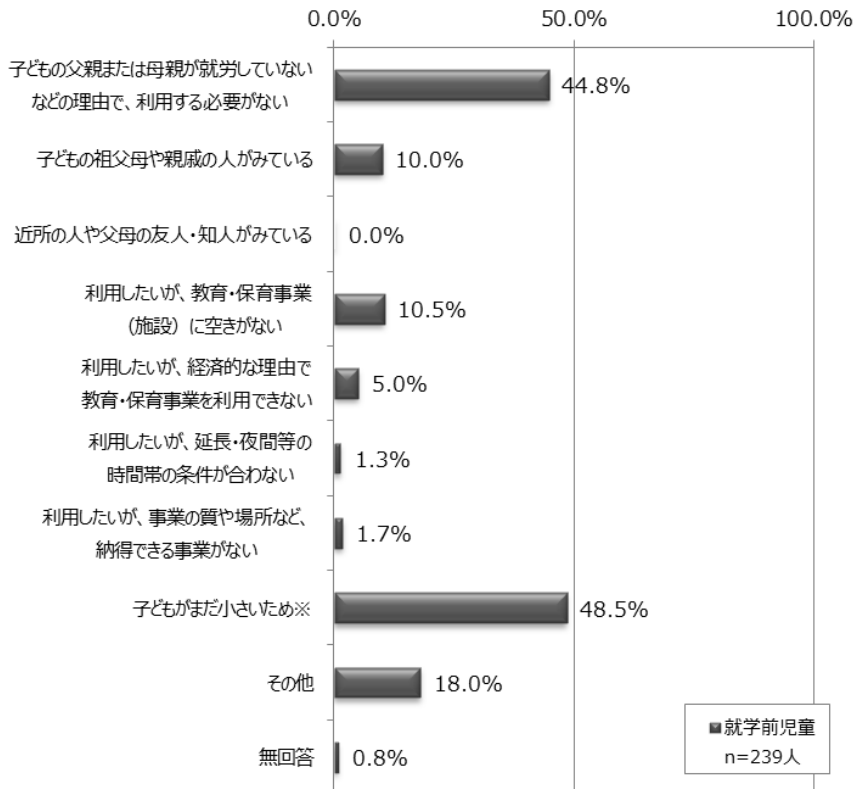
定期的な教育・保育事業を利用している理由をみると、ほとんどが「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため」（85.6%）、「子どもの教育や発達のため」（55.9%）となっています。一方、利用しない理由は、「子どもがまだ小さいため」（48.5%）、「利用する必要がない」（44.8%）となっています。

また、利用を希望する子供の年齢については「0歳～3歳」（90.5%）が最も多く、次いで「4歳～5歳」（6.0%）となっています。

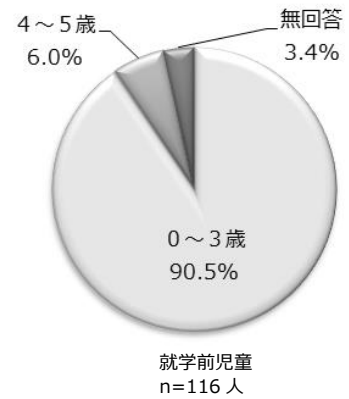
問 15-4 定期的な教育・保育事業を利用している理由



問 15-5 定期的な教育・保育事業を利用しない理由



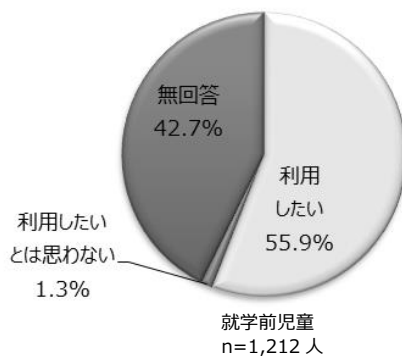
問 15-5 ⑧ 利用を希望する子どもの年齢



※（何歳ぐらいになったら利用しようと考えている）

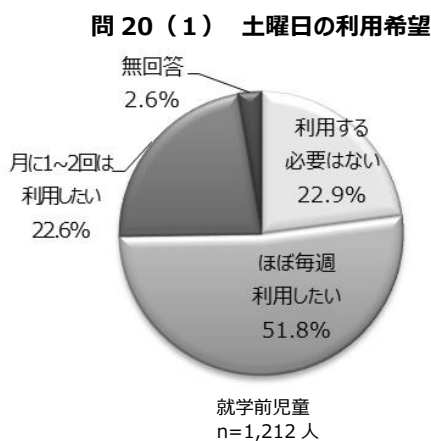
教育・保育事業の利用料が無償化された場合の利用希望について、「利用したい」（55.9%）、「利用したいとは思わない」（1.3%）となっていて、「無回答」の割合も多いです。

問 15-6 教育・保育事業の利用料無償化された場合の利用希望

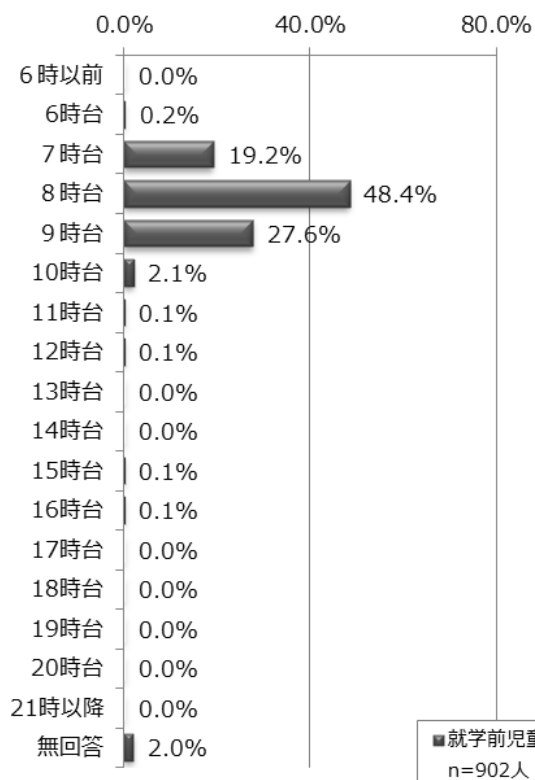


(9) 休日の教育・保育の利用意向

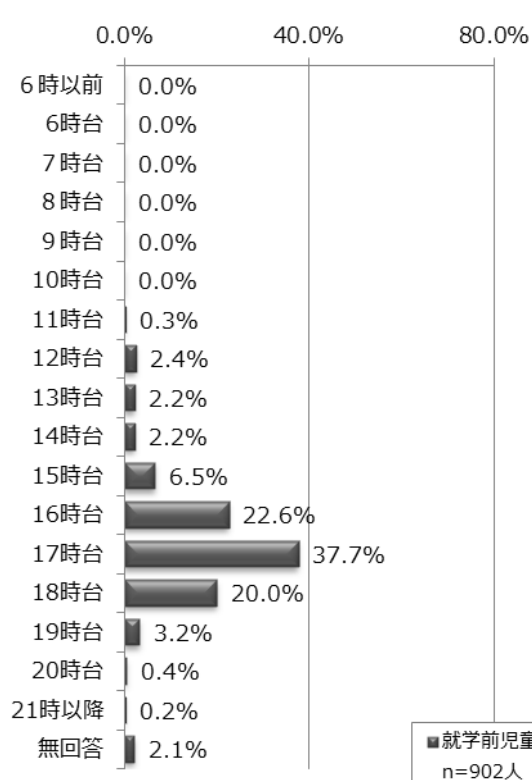
土曜日の利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」(51.8%)、「月に1~2回は利用したい」(22.6%)で、合わせて74.4%となっています。
 また、希望開始時間は、「8時台」(48.4%)、「9時台」(27.6%)、「7時台」(19.2%)の順で、終了時間は、「17時台」(37.7%)、「16時台」(22.6%)、「18時台」(20.0%)の順となっています。



問 20 (1) .1 土曜日の利用希望開始時間



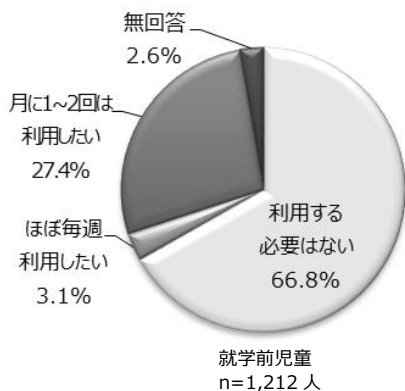
問 20 (1) .2 土曜日の利用希望終了時間



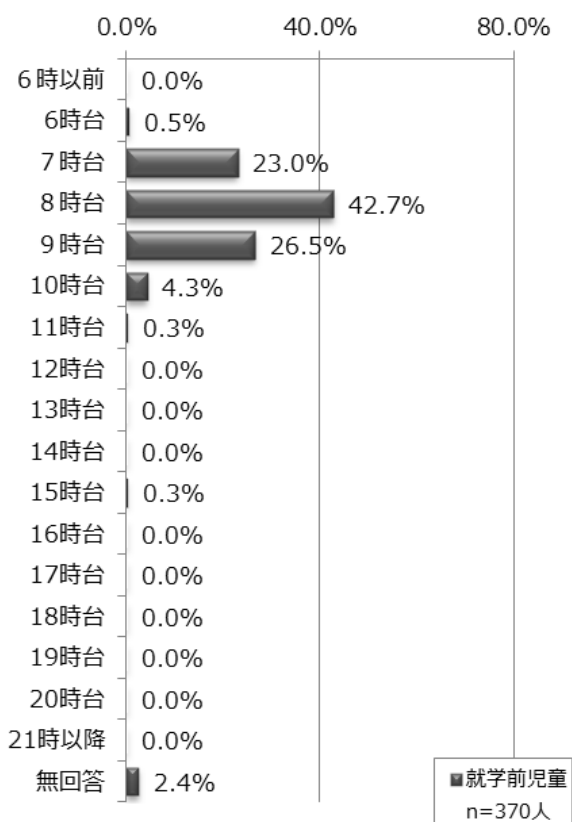
日曜・祝日の利用希望をみると、「月に1～2回は利用したい」（27.4%）、「ほぼ毎週利用したい」（3.1%）で、合わせて30.5%となっています。

また、希望開始時間は、「8時台」（42.7%）、「9時台」（26.5%）、「7時台」（23.0%）の順で、終了時間は、「17時台」（35.9%）、「18時台」（23.0%）、「16時台」（15.9%）の順となっています。

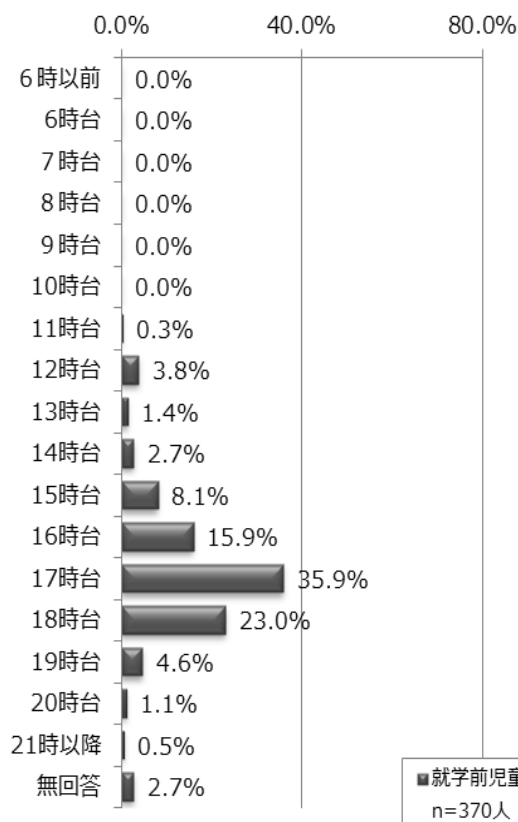
問 20 (2) 日曜・祝日の利用希望



問 20 (2) .1 日曜・祝日の利用希望開始時間

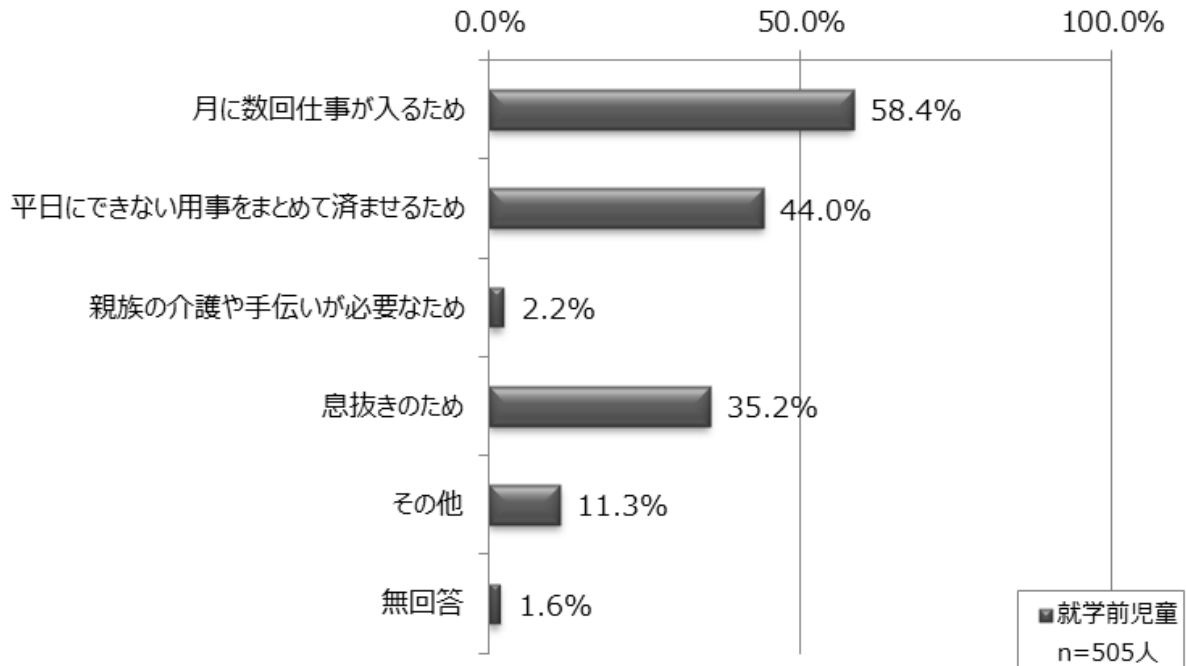


問 20 (2) .2 日曜・祝日の利用希望終了時間



土曜・日曜・祝日において「月に1～2回は利用したい」方の理由をみると、「月に数回仕事が入るため」(58.4%)、「平日にできない用事をまとめて済ませるため」(44.0%)、「息抜きのため」(35.2%)の順となっています。

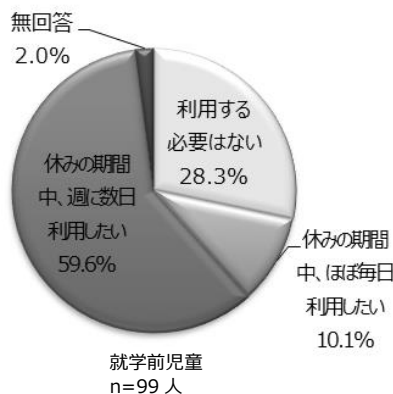
問 20-1 土曜・日曜・祝日「月に1～2回は利用したい」方の理由



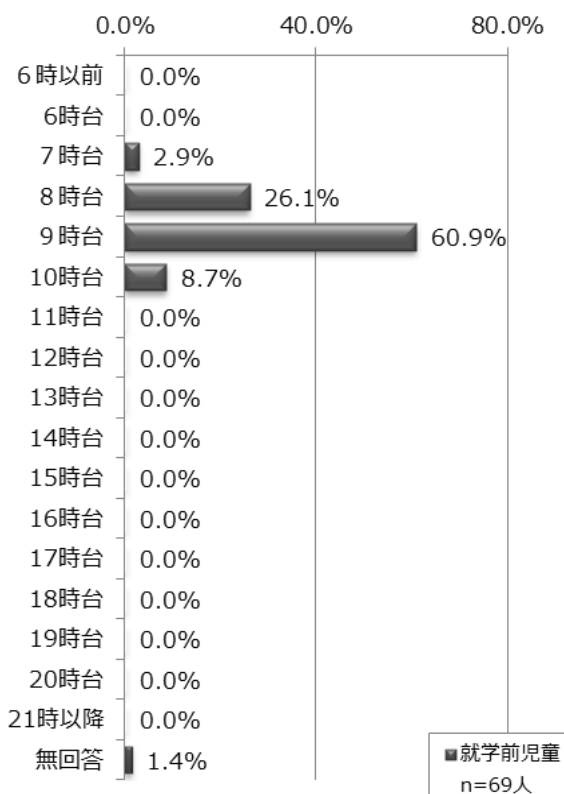
長期休暇中において教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者）をみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」（59.6%）、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」（10.1%）で、合わせて69.7%となっています。

また、希望開始時間は、ほとんどが「9時台」（60.9%）、「8時台」（26.1%）で、終了時間は、「14時台」・「15時台」（各27.5%）、「16時台」（23.2%）の順となっています。

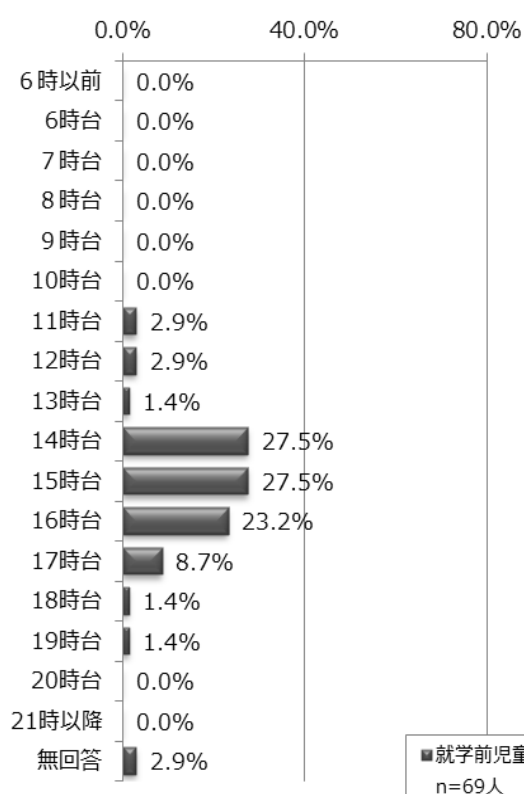
問 21 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者）



問 21.1 長期休暇中の利用希望開始時間

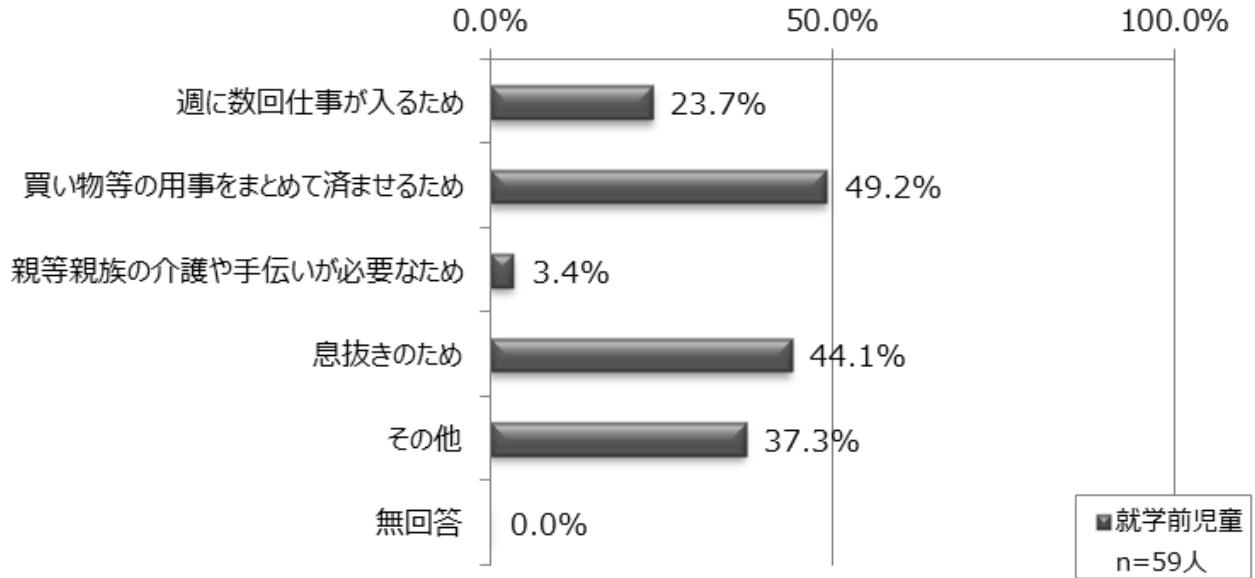


問 21.2 長期休暇中の利用希望終了時間



長期休暇中において「週に数日利用したい」方の理由をみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(49.2%)、「息抜きのため」(44.1%)、「週に数回仕事が入るため」(23.7%)、の順となっています。

問 21 - 1 長期休暇中「週に数日利用したい」方の理由



(10) 1. 就学前児童の病児・病後児保育事業の潜在ニーズ

就学前児童の保護者のうち 74.5%の方は、病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかった経験がありました。その際の対処方法は、「母親が休んで対応した」(82.2%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(44.0%)、「父親が休んで対応した」(31.2%)の順となっています。

母親が休んで対応した日数は、「5日」(18.6%)、「3日」(16.6%)、「2日」(13.3%)の順に、父親は、「1日」(30.1%)、「2日」(21.2%)、「3日」(18.6%)の順となっています。

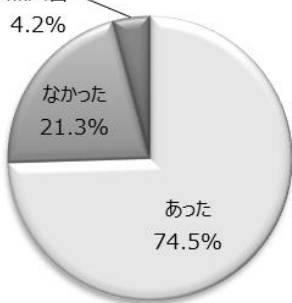
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった日数は、「2日」(20.1%)、「3日」(17.6%)、「5日」(16.0%)の順に、就労していない父親又は母親が対応した日数は「2日」(23.2%)、「10日」(13.0%)、「1日」(11.6%)の順となっています。

病児・病後児のための保育施設等を利用した日数は、「1日」(26.6%)、「3日」(21.5%)、「2日」(17.7%)の順、「ベビーシッター等を利用した」の回答はありませんでした。

また、「仕方なく子どもだけで留守番させた」という回答もありました。

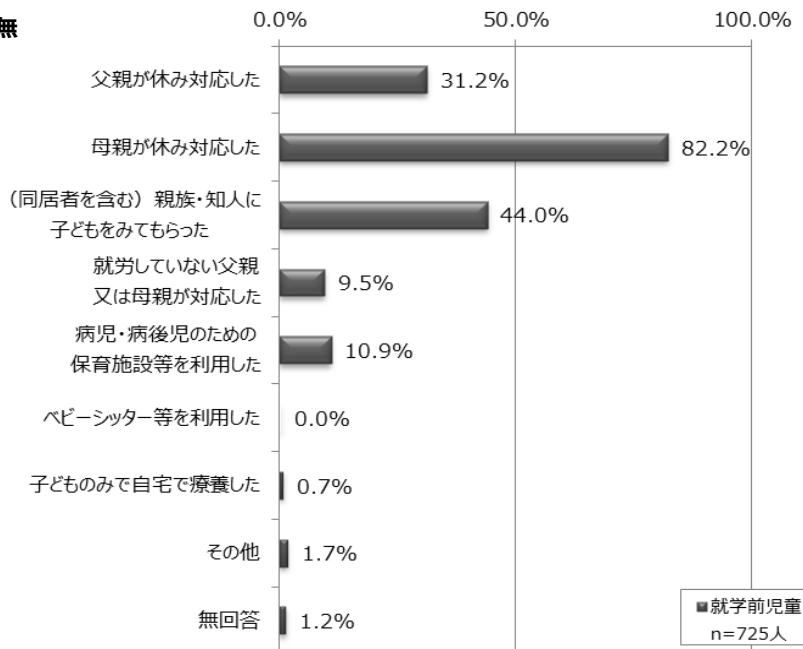
問 22 病気やケガで、通常の事業が

利用できなかったことの有無



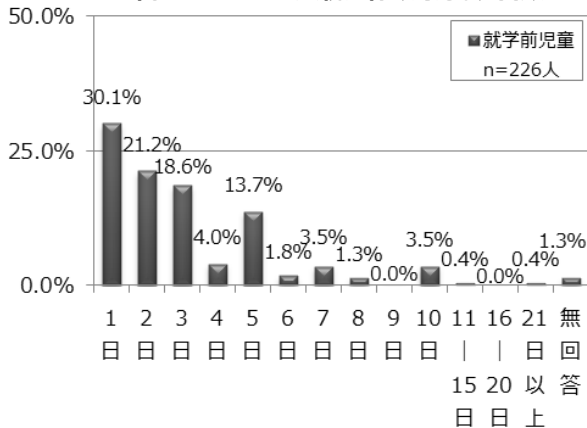
就学前児童
n=973人

問 22-1 この1年間の対処方法



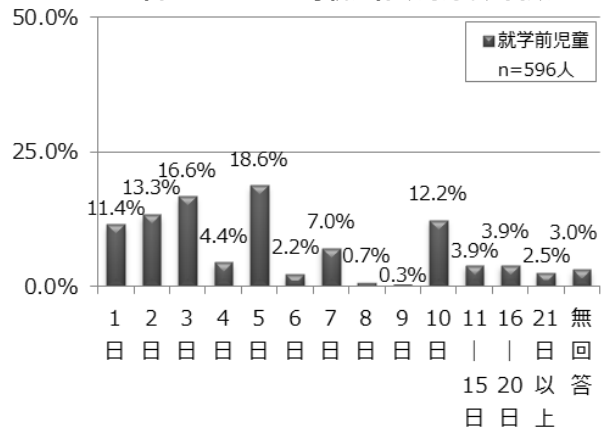
就学前児童
n=725人

問 22-1.1 父親が休み対応した日数



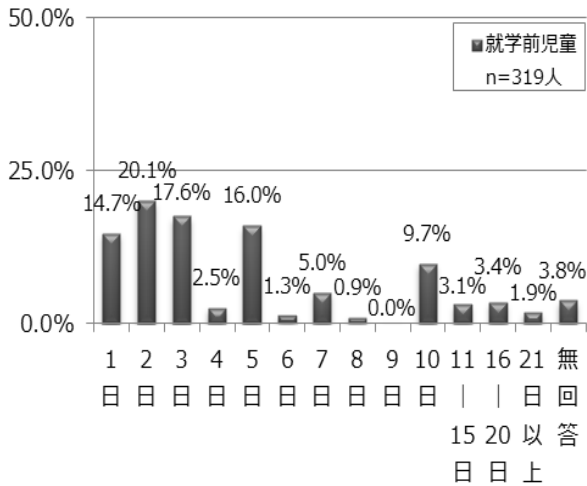
就学前児童
n=226人

問 22-1.2 母親が休み対応した日数

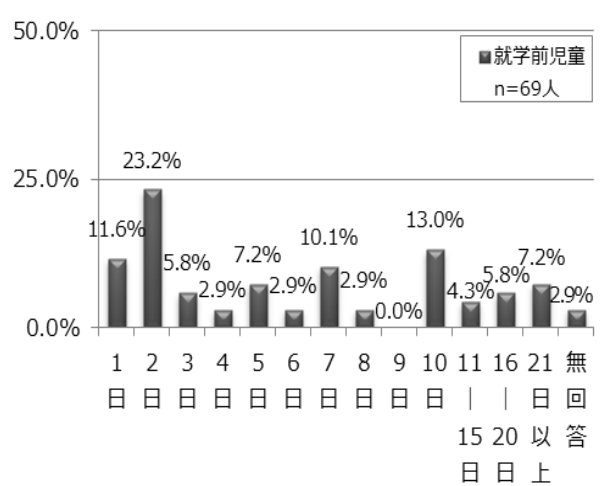


就学前児童
n=596人

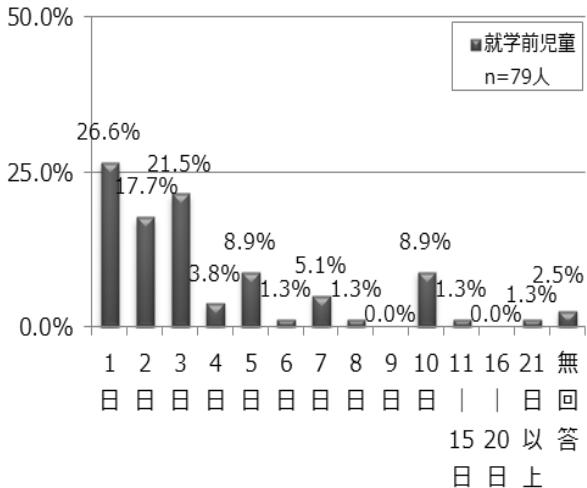
問 22-1.3 (同居者を含む) 親族・知人に預けた日数



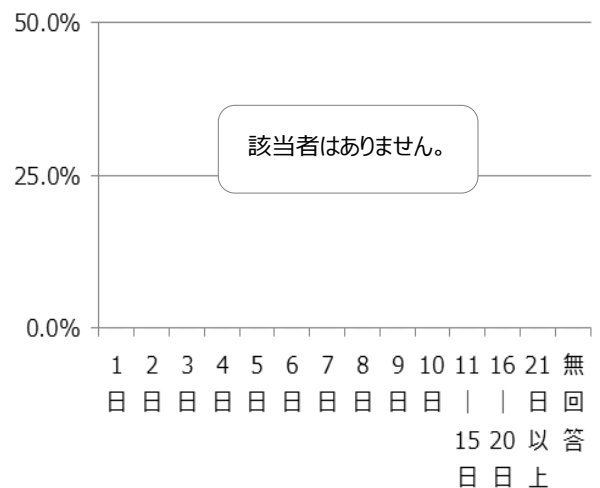
問 22-1.4 就労していない保護者が対応した日数



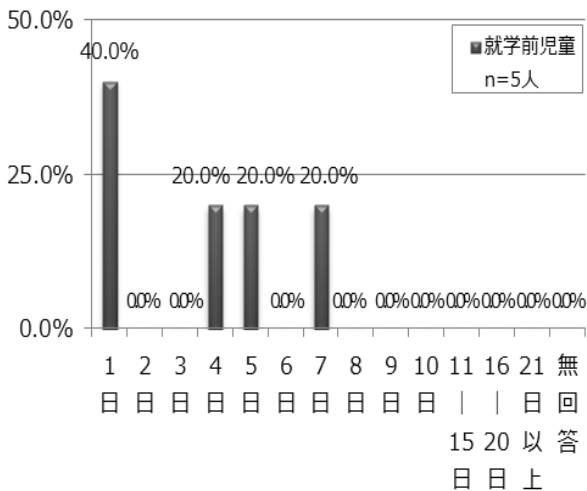
問 22-1.5 病児・病後児のための保育施設等を利用した日数



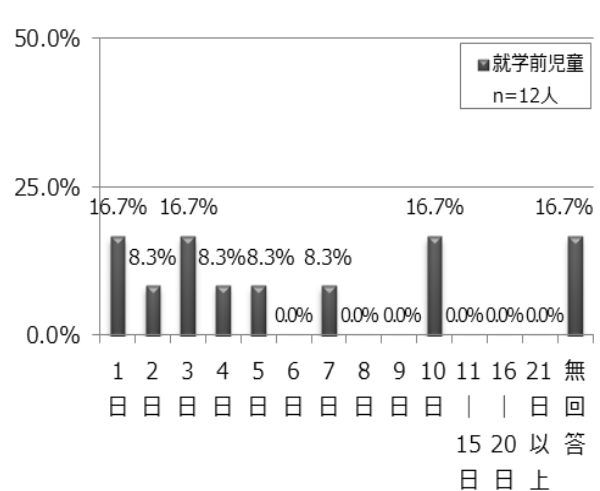
問 22-1.6 ベビーシッター等を利用した日数



問 22-1.7 子どものみで自宅で療養した日数



問 22-1.8 その他



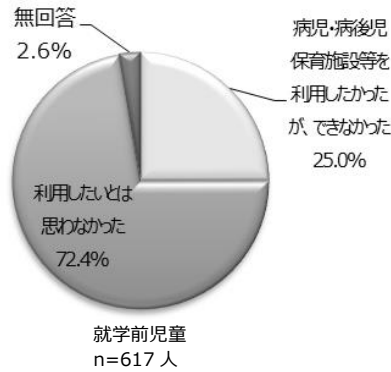
就学前児童の父親・母親のいずれかが休んだと回答した方の病児・病後児保育施設の利用意向をみると、25.0%の方が希望し、その利用希望日数は「1日」(15.6%)、「2日」・「3日」(各14.9%)の順となっています。利用できなかった理由のうち「利用の予約がとれなかった」方の利用希望日数は「1日」(25.5%)、「3日」(21.6%)、「5日」(15.7%)の順となっています。

また、子どもを預ける場合の望ましい事業形態は、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」(60.4%)、「小児科等、病院に併設した施設で子どもを保育する事業」(48.1%)が高い割合になっています。

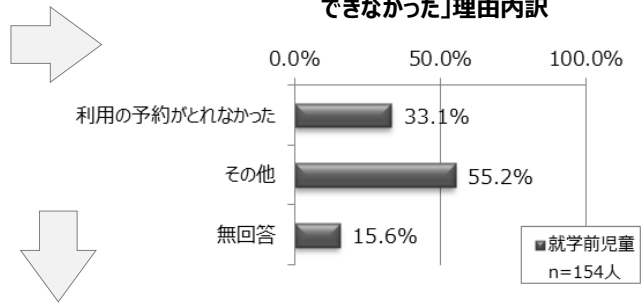
一方、利用意向のない方の理由は、「親が仕事を休み対応するため、必要ない」(48.3%)、「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」(39.1%)の順となっています。

父母のいずれかが休む以外の対処方法を選んだ方に対して「父母が休んで看たい」という意向をみると、62.9%の方が「できれば仕事を休んで看たい」と回答しています。一方、「休んで看たいとは思わない」の理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」(29.1%)、「休暇日数が足りないので休めない」(25.9%)となっています。

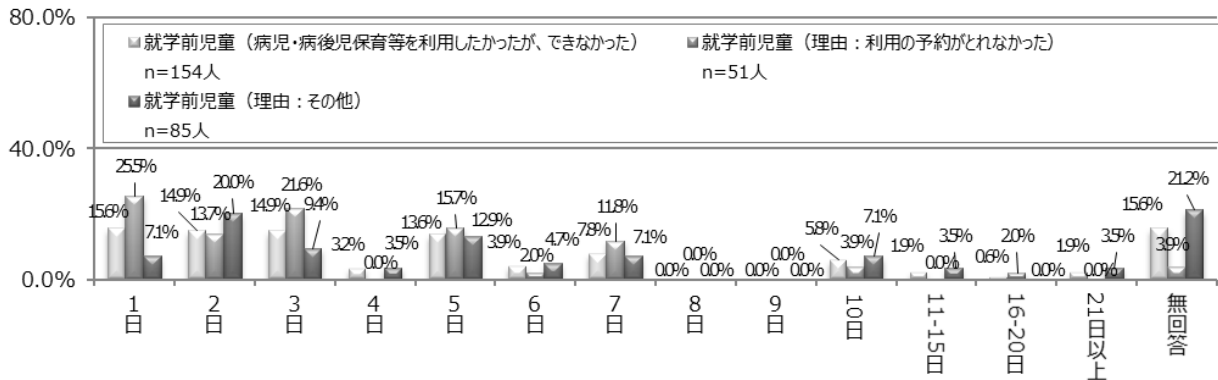
問22-2 父親・母親のいずれかが休んだ方の病児・病後児保育施設利用意向



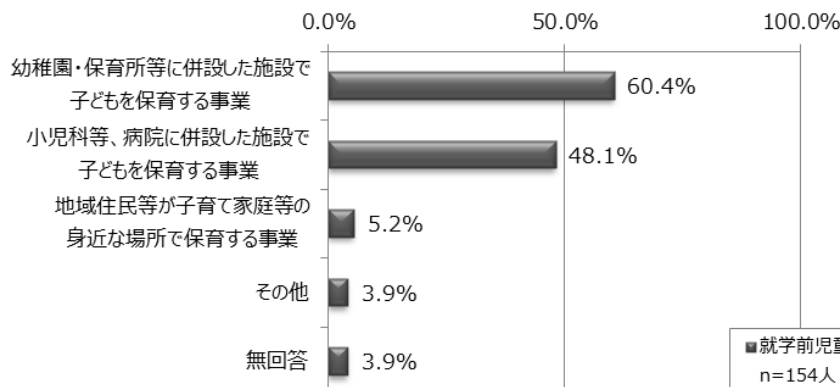
問22-2-1 「病児・病後児保育等を利用したかったが、できなかった」理由内訳



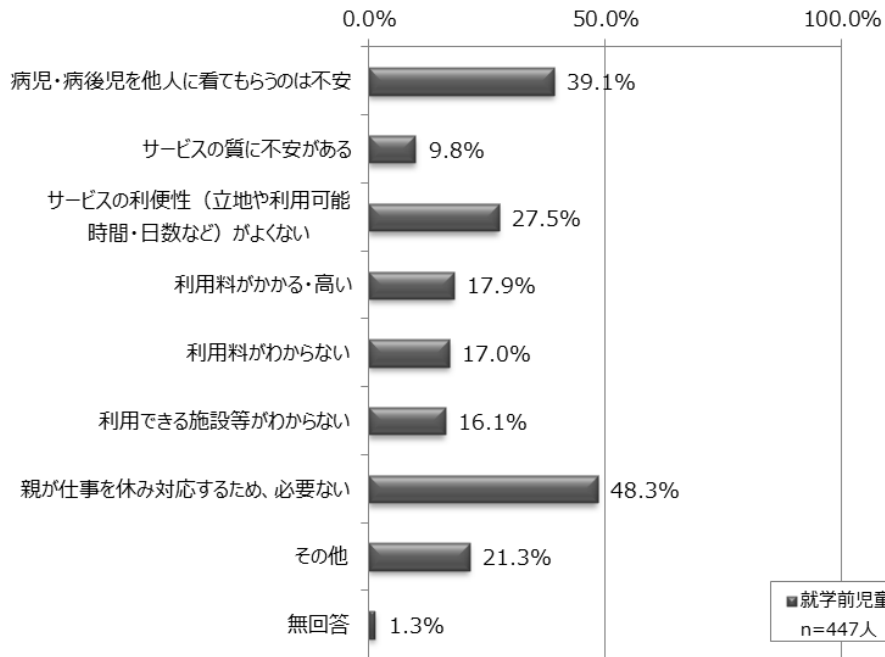
問22-2-1 病児・病後児保育施設を利用できなかった理由と日数



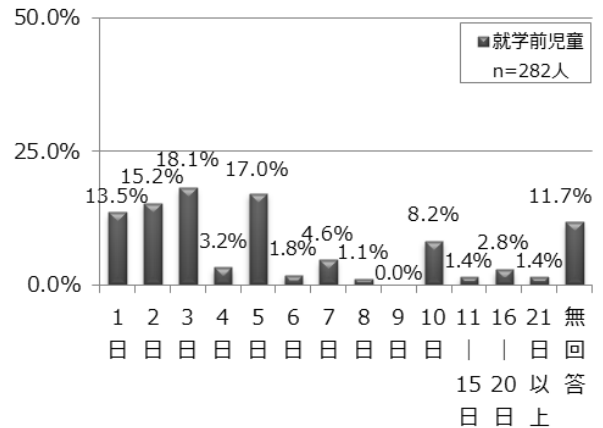
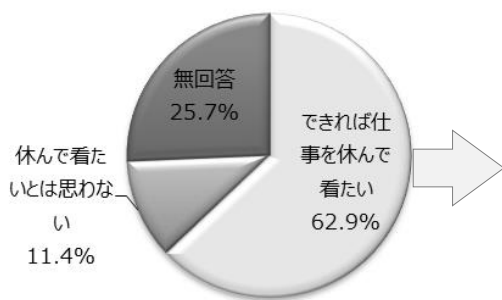
問22-3 子どもを預ける場合の望ましい事業形態



問 22-4 病児・病後児のための保育施設利用意向のない方の理由

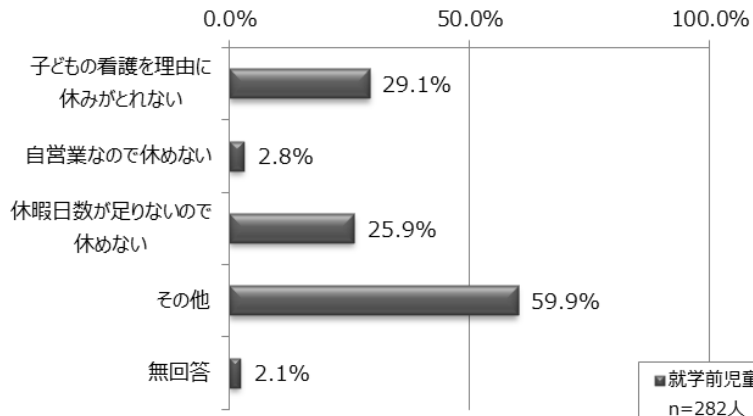


問 22-5 父母が休む以外の対処方法を選んだ方の「父母が休んで看たい」意向と希望日数



就学前児童
n=448人

問 22-6 「休んで看ることができなかった」理由



2. 就学児童の病児・病後児保育事業の潜在ニーズ

就学児童の保護者のうち 43.4%の方は、病気やケガで通学できなかった経験がありました。その際の対処方法は、「母親が休んで対応した」(66.9%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(32.3%)、「父親が休んで対応した」(20.2%)の順となっています。

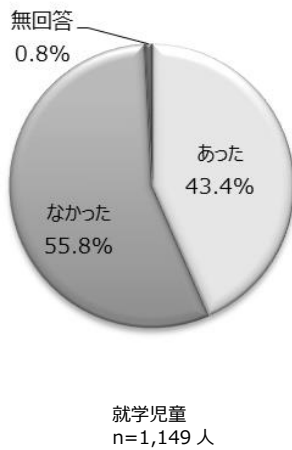
母親が休んで対応した日数は、「1日」(32.9%)、「2日」(19.2%)、「3日」(17.4%)の順に、父親は、「1日」(48.5%)、「2日」(25.7%)、「3日」(11.9%)の順となっています。

(同居者を含む)親族・知人にみてもらった日数は、「1日」(33.5%)、「2日」(23.6%)、「3日」(19.9%)の順に、就労していない父親又は母親が対応した日数は「3日」(23.9%)、「2日」(16.9%)、「5日」(15.5%)の順となっています。

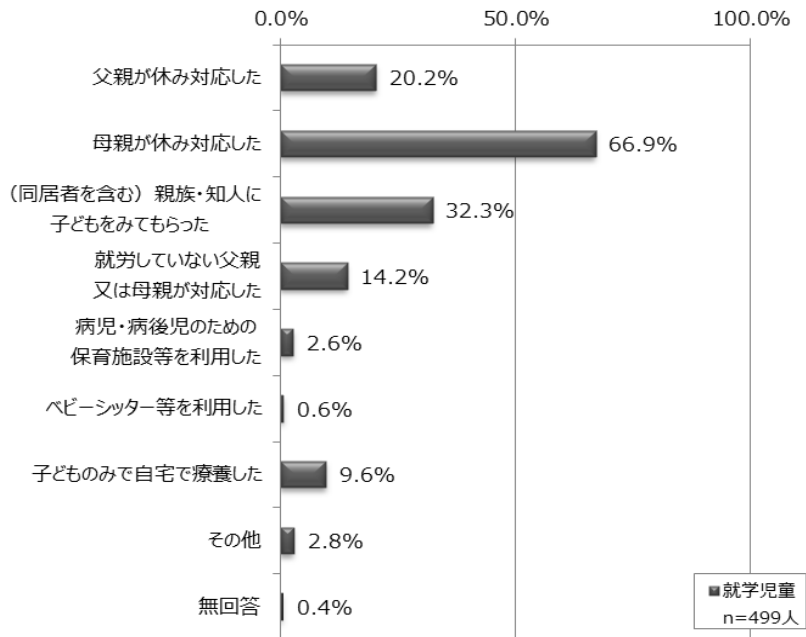
病児・病後児のための保育施設等を利用した日数は、「1日」・「2日」(各30.8%)、「3日」・「4日」(各15.4%)の順、ベビーシッター等の利用はごく少数となっています。

また、子どものみで自宅で療養した日数は、「1日」(39.6%)、「2日」(27.1%)、「3日」(20.8%)の順となっています。

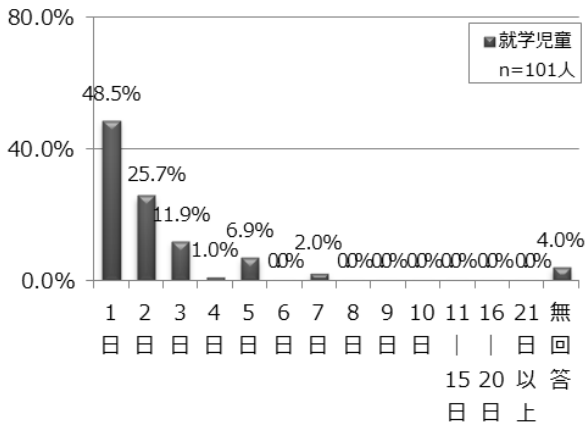
問 13 病気やケガで、通学できなかったことの有無



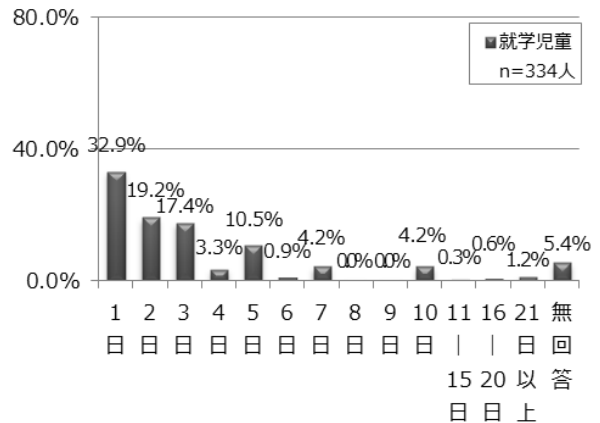
問 13-1 この1年間の対処方法



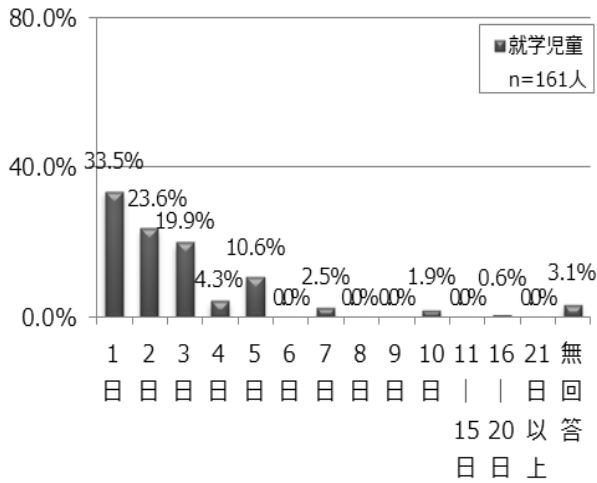
問 13-1.1 父親が休み対応した日数



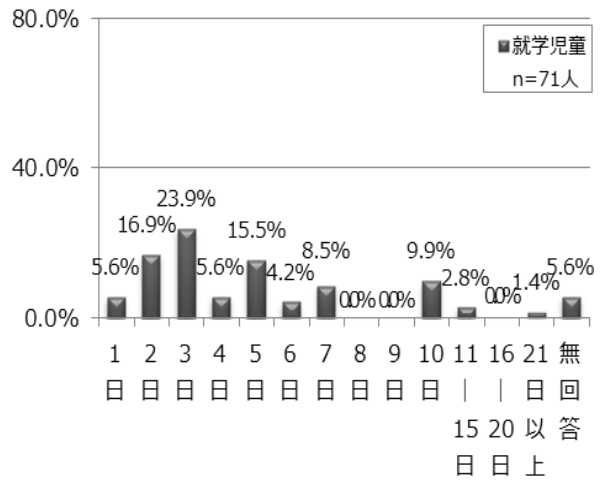
問 13-1.2 母親が休み対応した日数



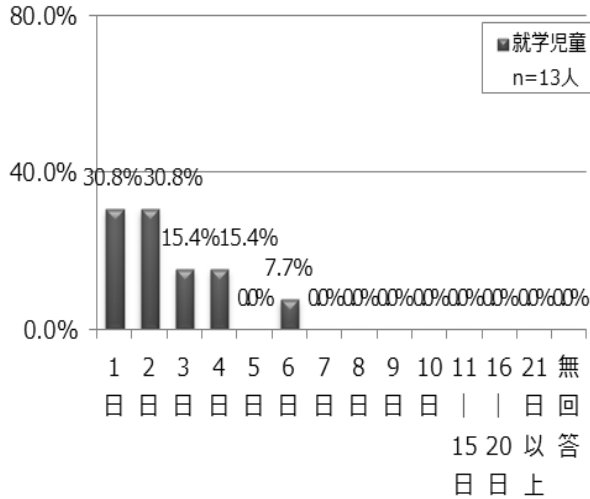
問 13-1.3 (同居者を含む) 親族・知人に預けた日数



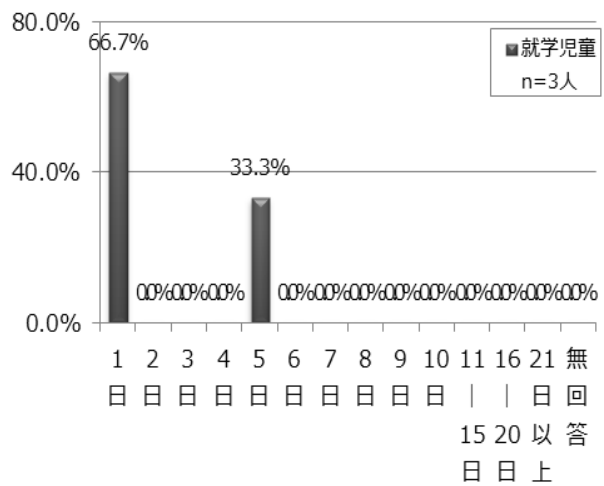
問 13-1.4 就労していない保護者が対応した日数



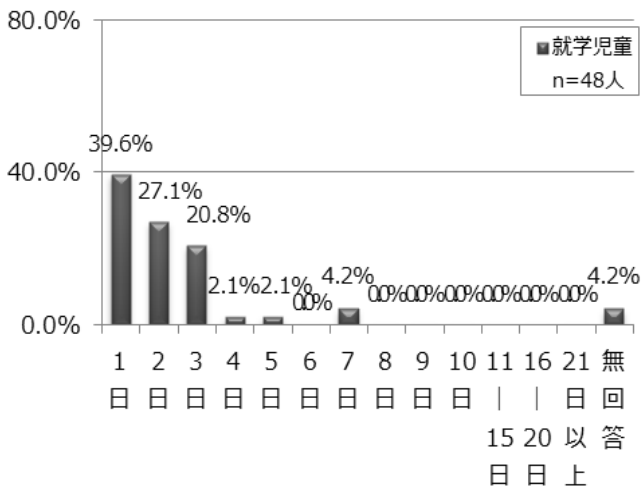
問 13-1.5 病児・病後児のための保育施設等を利用した日数



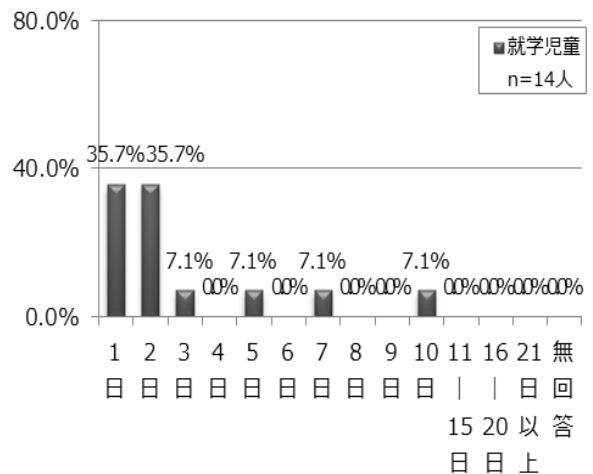
問 13-1.6 ベビーシッター等を利用した日数



問 13-1.7 子どものみで自宅で療養した日数



問 13-1.8 その他



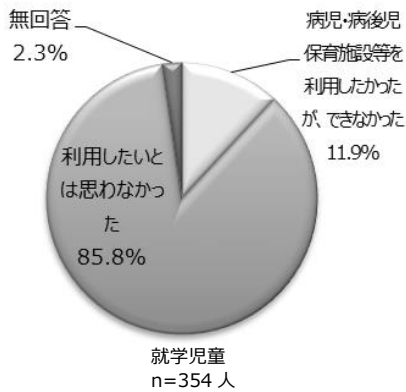
就学児童の父親・母親のいずれかが休んだと回答した方の病児・病後児保育施設の利用意向をみると、11.9%の方が希望し、その利用希望日数は「1日」(19.0%)、「3日」(16.7%)、「2日」(11.9%)の順となっています。利用できなかった理由のうち「利用の予約がとれなかった」方の利用希望日数は「3日」(33.3%)、「1日」・「5日」・「10日」(各16.7%)の順となっています。

また、子どもを預ける場合の望ましい事業形態は、「小児科等、病院に併設した施設で子どもを保育する事業」(73.8%)、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」(45.2%)が高い割合になっています。

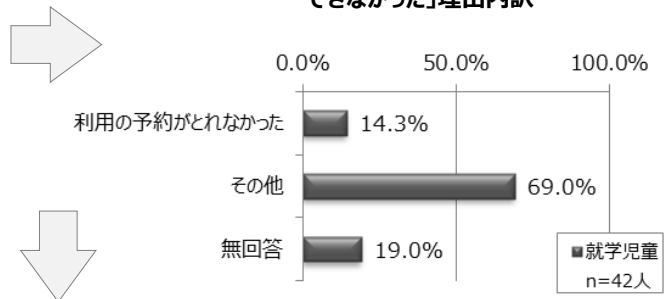
一方、利用意向のない方の理由は、「親が仕事を休み対応するため、必要ない」(57.3%)、「サービスの利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(26.5%)の順となっています。

父母のいずれかが休む以外の対処方法を選んだ方に対して「父母が休んで看たい」という意向をみると、63.2%の方が「できれば仕事を休んで看たい」と回答しています。一方、「休んで看たいとは思わない」の理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」(41.9%)、「休暇日数が足りないので休めない」(12.6%)となっています。

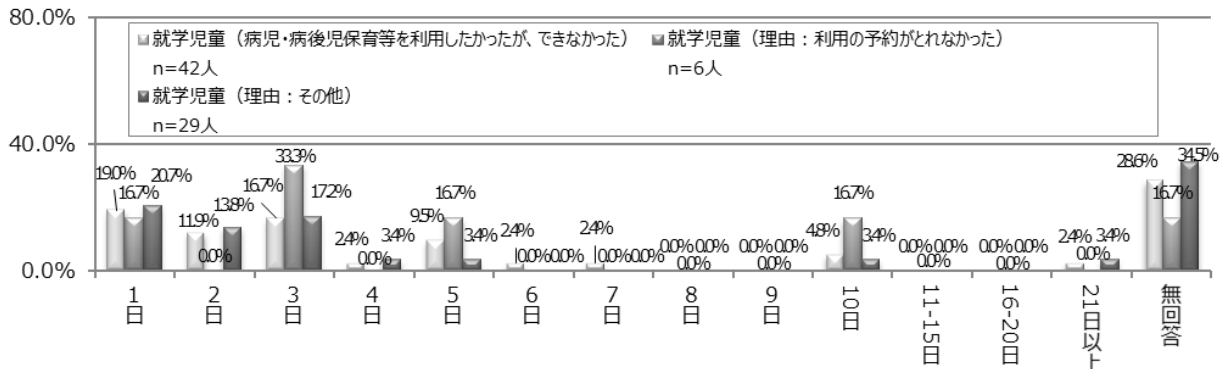
問 13-2 父親・母親のいずれかが休んだ方の病児・病後児保育施設利用意向



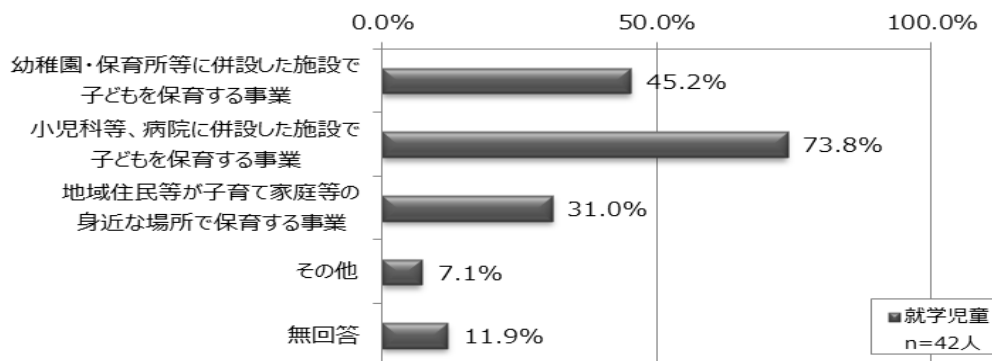
問 13-2-1 「病児・病後児保育等を利用したかったが、できなかった」理由内訳



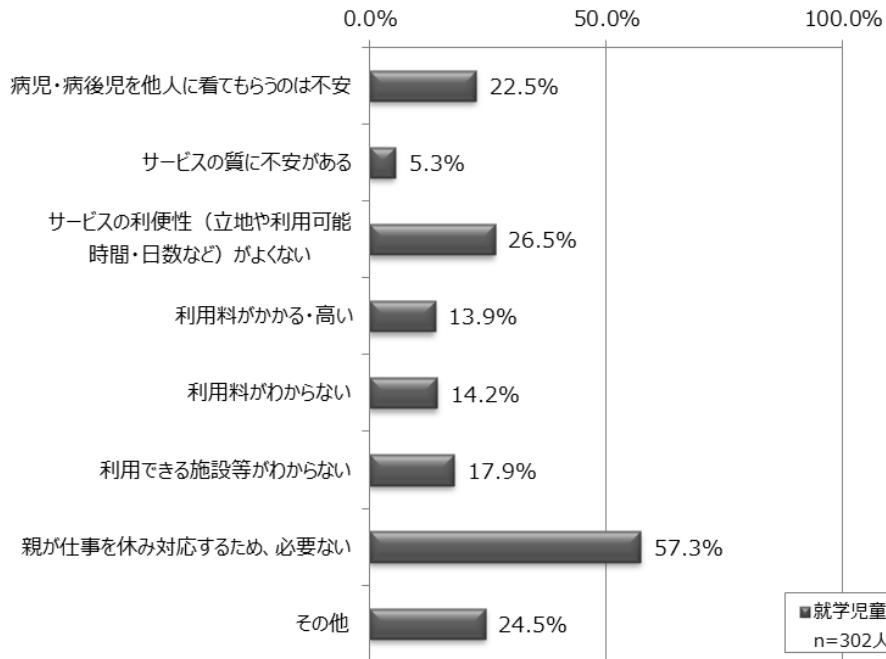
問 13-2-1 病児・病後児保育施設を利用できなかった理由と日数



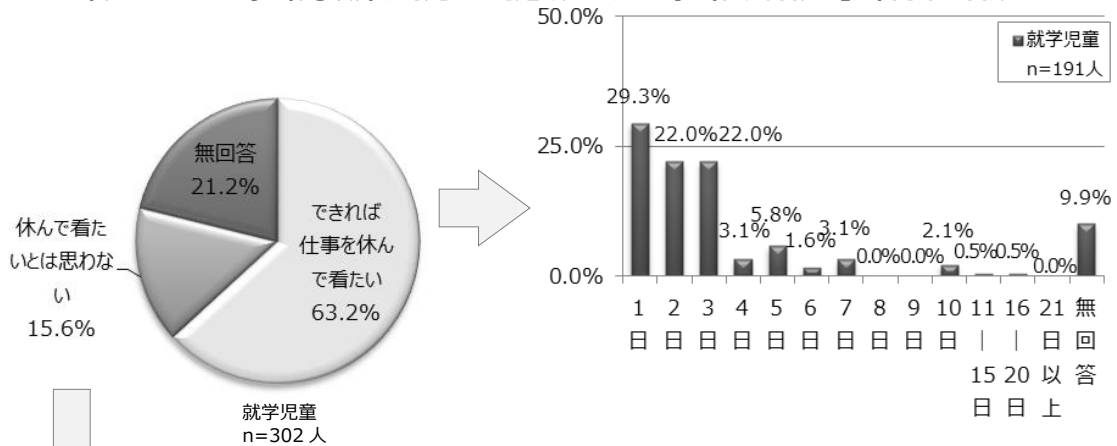
問 13-3 子どもを預ける場合の望ましい事業形態



問 13-4 病児・病後児のための保育施設利用意向のない方の理由



問 13-5 父母が休む以外の対処方法を選んだ方の「父母が休んで看たい」意向と希望日数



問 13-6 「休んで看ることができなかった」理由

